

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ-

日本円・コース (毎月分配型)
豪ドル・コース (毎月分配型)
ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)
米ドル・コース (毎月分配型)
通貨セレクト・コース (毎月分配型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|---|
| 商品分類 | 追加型投信/海外/株式 | |
| 信託期間 | 日本円・コース (毎月分配型) 豪ドル・コース (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 米ドル・コース (毎月分配型) | 約15年間 (2011年9月22日～ 2026年9月7日) |
| | 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | 約13年3カ月間 (2013年5月 31日～2026年9月7日) |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | 日本円・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オー ジェンタム・トラストークロッキーU Sストラテジー・ファンド (日本円・ クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの 受益証券 |
| | 豪ドル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オー ジェンタム・トラストークロッキーU Sストラテジー・ファンド (豪ドル・ クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの 受益証券 |
| | ブラジル・ リアル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オー ジェンタム・トラストークロッキーU Sストラテジー・ファンド (ブラジ ル・リアル・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの 受益証券 |
| | 米ドル・コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オー ジェンタム・トラストークロッキーU Sストラテジー・ファンド (米ドル・ クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの 受益証券 |
| | 通貨セレクト・ コース (毎月分配型) | ①ケイマン籍の外国投資信託「オー ジェンタム・トラストークロッキーU Sストラテジー・ファンド (通貨セレ クト・クラス)」の受益証券 (円建) ②ダイワ・マネー・マザーファンドの 受益証券 |
| 組入制限 | 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。通貨セレクト・コースは、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。 | |

運用報告書 (全体版)

| | |
|----------------------|------------------------|
| 日本円・コース (毎月分配型) | 第108期 (決算日 2020年10月7日) |
| 豪ドル・コース (毎月分配型) | 第109期 (決算日 2020年11月9日) |
| ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) | 第110期 (決算日 2020年12月7日) |
| 米ドル・コース (毎月分配型) | 第111期 (決算日 2021年1月7日) |
| | 第112期 (決算日 2021年2月8日) |
| | 第113期 (決算日 2021年3月8日) |
| 通貨セレクト・コース (毎月分配型) | 第88期 (決算日 2020年10月7日) |
| | 第89期 (決算日 2020年11月9日) |
| | 第90期 (決算日 2020年12月7日) |
| | 第91期 (決算日 2021年1月7日) |
| | 第92期 (決算日 2021年2月8日) |
| | 第93期 (決算日 2021年3月8日) |

(作成対象期間 2020年9月8日～2021年3月8日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、割安と判断される米国の株式とオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3834>
<3835>
<3836>
<3837>
<5763>

日本円・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|--------------------|-------|------------|-----------|-------------------------|-----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 84期末 (2018年10月9日) | 6,879 | 60 | △ 0.1 | 24,722 | 0.2 | — | 98.7 | 610 |
| 85期末 (2018年11月7日) | 6,511 | 60 | △ 4.5 | 23,616 | △ 4.5 | — | 98.5 | 574 |
| 86期末 (2018年12月7日) | 6,381 | 60 | △ 1.1 | 23,106 | △ 2.2 | — | 98.8 | 559 |
| 87期末 (2019年1月7日) | 5,979 | 35 | △ 5.8 | 21,701 | △ 6.1 | — | 98.7 | 515 |
| 88期末 (2019年2月7日) | 6,371 | 35 | 7.1 | 23,412 | 7.9 | — | 98.6 | 546 |
| 89期末 (2019年3月7日) | 6,327 | 35 | △ 0.1 | 23,753 | 1.5 | 0.0 | 99.2 | 531 |
| 90期末 (2019年4月8日) | 6,521 | 35 | 3.6 | 24,793 | 4.4 | — | 98.4 | 536 |
| 91期末 (2019年5月7日) | 6,396 | 35 | △ 1.4 | 25,133 | 1.4 | — | 99.1 | 517 |
| 92期末 (2019年6月7日) | 5,937 | 35 | △ 6.6 | 24,371 | △ 3.0 | — | 98.5 | 465 |
| 93期末 (2019年7月8日) | 6,186 | 35 | 4.8 | 25,630 | 5.2 | — | 98.5 | 479 |
| 94期末 (2019年8月7日) | 5,947 | 35 | △ 3.3 | 24,699 | △ 3.6 | — | 98.3 | 458 |
| 95期末 (2019年9月9日) | 6,094 | 35 | 3.1 | 25,530 | 3.4 | — | 98.5 | 468 |
| 96期末 (2019年10月7日) | 5,970 | 35 | △ 1.5 | 25,301 | △ 0.9 | — | 98.3 | 445 |
| 97期末 (2019年11月7日) | 6,383 | 35 | 7.5 | 26,370 | 4.2 | — | 98.1 | 459 |
| 98期末 (2019年12月9日) | 6,414 | 35 | 1.0 | 26,963 | 2.2 | — | 98.3 | 445 |
| 99期末 (2020年1月7日) | 6,483 | 35 | 1.6 | 27,823 | 3.2 | — | 98.3 | 454 |
| 100期末 (2020年2月7日) | 6,398 | 35 | △ 0.8 | 28,676 | 3.1 | — | 98.3 | 422 |
| 101期末 (2020年3月9日) | 5,588 | 35 | △ 12.1 | 25,475 | △ 11.2 | — | 97.9 | 358 |
| 102期末 (2020年4月7日) | 4,856 | 35 | △ 12.5 | 22,830 | △ 10.4 | — | 97.8 | 312 |
| 103期末 (2020年5月7日) | 5,058 | 35 | 4.9 | 24,413 | 6.9 | — | 98.4 | 326 |
| 104期末 (2020年6月8日) | 5,522 | 35 | 9.9 | 27,374 | 12.1 | — | 99.5 | 349 |
| 105期末 (2020年7月7日) | 5,464 | 35 | △ 0.4 | 27,253 | △ 0.4 | — | 99.1 | 334 |
| 106期末 (2020年8月7日) | 5,570 | 35 | 2.6 | 28,705 | 5.3 | — | 99.6 | 341 |
| 107期末 (2020年9月7日) | 5,542 | 35 | 0.1 | 29,372 | 2.3 | — | 99.4 | 316 |
| 108期末 (2020年10月7日) | 5,525 | 35 | 0.3 | 28,806 | △ 1.9 | — | 98.0 | 315 |
| 109期末 (2020年11月9日) | 5,564 | 35 | 1.3 | 30,079 | 4.4 | — | 98.7 | 317 |
| 110期末 (2020年12月7日) | 5,888 | 35 | 6.5 | 31,704 | 5.4 | — | 98.0 | 333 |
| 111期末 (2021年1月7日) | 5,943 | 35 | 1.5 | 32,124 | 1.3 | — | 99.1 | 335 |
| 112期末 (2021年2月8日) | 6,035 | 35 | 2.1 | 33,313 | 3.7 | — | 98.0 | 335 |
| 113期末 (2021年3月8日) | 6,064 | 35 | 1.1 | 32,928 | △ 1.2 | — | 98.5 | 338 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (米ドルベース) は、S & P 500指数 (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

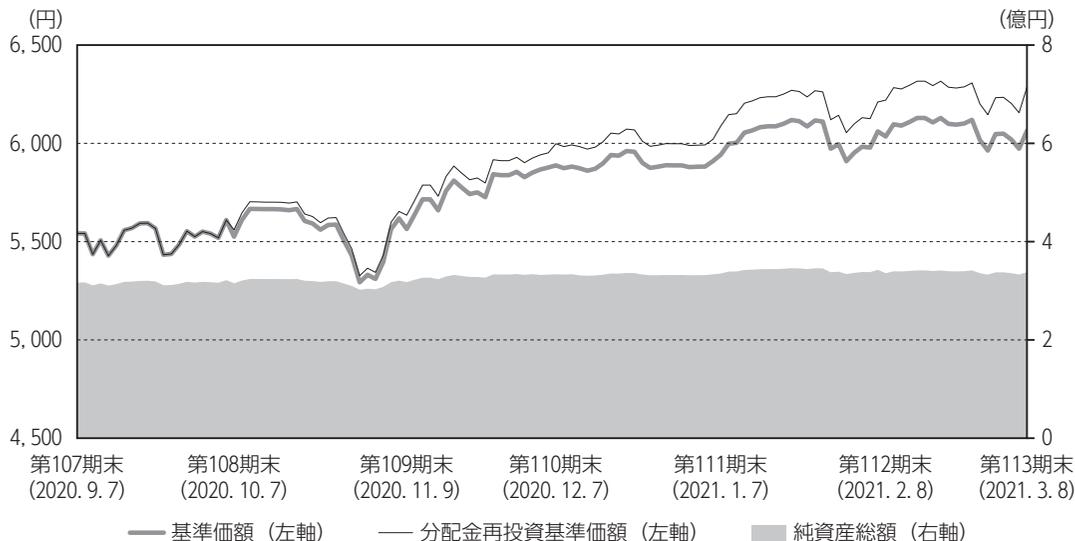
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第108期首：5,542円

第113期末：6,064円 (既払分配金210円)

騰落率：13.4% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

投資したクロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス) が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス) については、「クロッキーモデル」によって選定された銘柄で構築する株式ポートフォリオが上昇したことがプラス要因となった一方、オプション取引戦略はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)：オージェンタム・トラスト
クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|------------------|---------|--------|-------------------------|-------|---------------|----------------------|
| | | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | | |
| 第108期 | (期首) 2020年 9月 7日 | 円 5,542 | % — | 29,372 | % — | % — | % 99.4 |
| | 9月末 | 5,525 | △ 0.3 | 28,587 | △ 2.7 | — | 99.1 |
| | (期末) 2020年10月 7日 | 5,560 | 0.3 | 28,806 | △ 1.9 | — | 98.0 |
| 第109期 | (期首) 2020年10月 7日 | 5,525 | — | 28,806 | — | — | 98.0 |
| | 10月末 | 5,331 | △ 3.5 | 28,370 | △ 1.5 | — | 98.0 |
| | (期末) 2020年11月 9日 | 5,599 | 1.3 | 30,079 | 4.4 | — | 98.7 |
| 第110期 | (期首) 2020年11月 9日 | 5,564 | — | 30,079 | — | — | 98.7 |
| | 11月末 | 5,855 | 5.2 | 31,183 | 3.7 | — | 98.9 |
| | (期末) 2020年12月 7日 | 5,923 | 6.5 | 31,704 | 5.4 | — | 98.0 |
| 第111期 | (期首) 2020年12月 7日 | 5,888 | — | 31,704 | — | — | 98.0 |
| | 12月末 | 5,879 | △ 0.2 | 31,944 | 0.8 | — | 98.5 |
| | (期末) 2021年 1月 7日 | 5,978 | 1.5 | 32,124 | 1.3 | — | 99.1 |
| 第112期 | (期首) 2021年 1月 7日 | 5,943 | — | 32,124 | — | — | 99.1 |
| | 1月末 | 5,995 | 0.9 | 32,461 | 1.0 | — | 99.0 |
| | (期末) 2021年 2月 8日 | 6,070 | 2.1 | 33,313 | 3.7 | — | 98.0 |
| 第113期 | (期首) 2021年 2月 8日 | 6,035 | — | 33,313 | — | — | 98.0 |
| | 2月末 | 6,017 | △ 0.3 | 32,820 | △ 1.5 | — | 97.8 |
| | (期末) 2021年 3月 8日 | 6,099 | 1.1 | 32,928 | △ 1.2 | — | 98.5 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.9.8～2021.3.8）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧州において新型コロナウイルスの感染拡大が再び目立ち始め、複数の欧州主要国において行動制限措置の再施行および制限の強化が行われたことが嫌気されて、株価が下落する場面もありました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの成立が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まって株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■短期金利市況

日本の短期金利は、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国の短期金利は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標レンジを0～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.9.8 ~ 2021.3.8)

当ファンド

当ファンドは、クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてクロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資しました。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス) への投資割合を高位に維持しました。

クロッキーUSストラテジー・ファンド (日本円・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準) の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

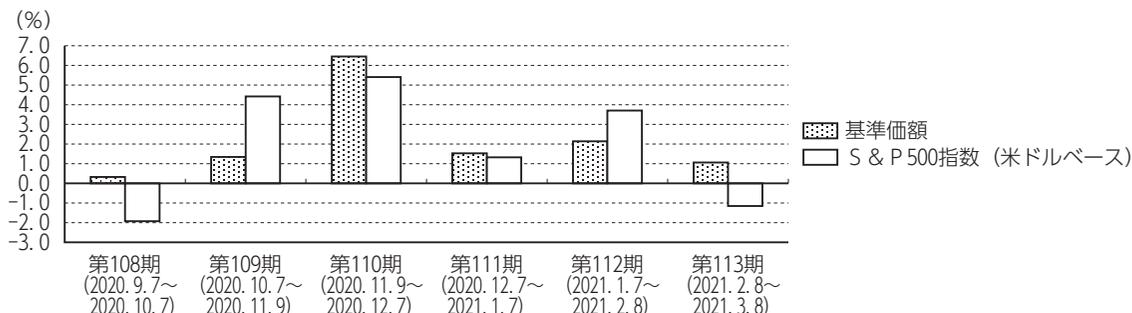
ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性及び資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 2020年9月8日 ～2020年10月7日 | 第109期 2020年10月8日 ～2020年11月9日 | 第110期 2020年11月10日 ～2020年12月7日 | 第111期 2020年12月8日 ～2021年1月7日 | 第112期 2021年1月8日 ～2021年2月8日 | 第113期 2021年2月9日 ～2021年3月8日 |
|-----------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 当期分配金(税込み) (円) | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.63 | 0.63 | 0.59 | 0.59 | 0.58 | 0.57 |
| 当期の収益 (円) | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 274 | 283 | 296 | 306 | 321 | 334 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 43.32円 | ✓ 43.46円 | ✓ 47.92円 | ✓ 45.79円 | ✓ 49.29円 | ✓ 48.65円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 213.45 | 213.61 | 213.75 | 214.00 | 214.23 | 214.83 |
| (d) 分配準備積立金 | 52.87 | 61.05 | 69.37 | 82.08 | 92.66 | 106.49 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 309.65 | 318.13 | 331.05 | 341.88 | 356.19 | 369.98 |
| (f) 分配金 | 35.00 | 35.00 | 35.00 | 35.00 | 35.00 | 35.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 274.65 | 283.13 | 296.05 | 306.88 | 321.19 | 334.98 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（日本円・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第108期～第113期 (2020.9.8～2021.3.8) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|------------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 39円 | 0.670% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,814円です。 |
| (投 信 会 社) | (13) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (25) | (0.438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.004 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 39 | 0.673 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

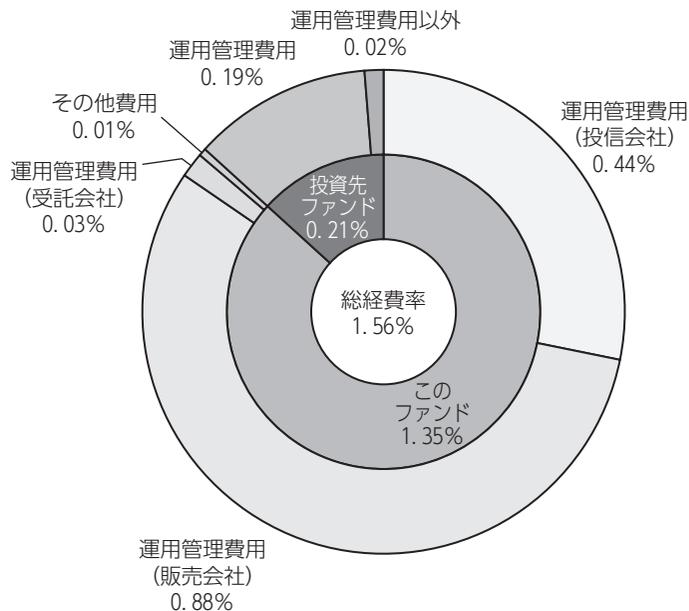
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.56%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.56% |
| ①このファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.19% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.02% |

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 決算期 | 第 108 期 ~ 第 113 期 | | | |
|-------------|-------------------|--------------|-----------------|--------------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| 外国 (邦貨建) | 千口 235.41838 | 千円 17,035 | 千口 346.49208 | 千円 25,200 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 第 108 期 ~ | | | | 第 113 期 | | | |
|-----------|-----|-----|------|--|-----------------|--------------|---------|
| 買 付 | | 売 付 | | 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千口 | 千円 | 円 | CROCI US STRATEGY FUND JPY CLASS (ケイマン諸島) | 千口 346.49208 | 千円 25,200 | 円 72 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 113 期 末 | | |
|---|------------------|---------------|-----------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND JPY CLASS | 千口 4,425.8173 | 千円 332,958 | % 98.5 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第107期末 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 千口 132 | 千口 132 | 千円 135 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

| 項 目 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投資信託受益証券 | 千円 332,958 | % 97.7 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 135 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 7,529 | 2.3 |
| 投資信託財産総額 | 340,623 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月7日)、(2020年11月9日)、(2020年12月7日)、(2021年1月7日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

| 項目 | 第108期末 | 第109期末 | 第110期末 | 第111期末 | 第112期末 | 第113期末 |
|--------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| (A) 資産 | 325,910,491円 | 319,953,616円 | 338,206,850円 | 337,621,975円 | 354,356,202円 | 340,623,651円 |
| コール・ローン等 | 2,997,950 | 6,236,296 | 11,203,643 | 5,160,197 | 3,543,074 | 7,529,977 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 308,977,514 | 313,582,307 | 326,868,194 | 332,326,765 | 329,078,115 | 332,958,661 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 135,027 | 135,013 | 135,013 | 135,013 | 135,013 | 135,013 |
| 未収入金 | 13,800,000 | — | — | — | 21,600,000 | — |
| (B) 負債 | 10,677,552 | 2,388,360 | 4,804,027 | 2,368,936 | 18,671,496 | 2,614,857 |
| 未払金 | 6,900,000 | — | — | — | 10,800,000 | — |
| 未払収益分配金 | 1,996,854 | 1,997,534 | 1,981,827 | 1,974,306 | 1,946,693 | 1,950,956 |
| 未払解約金 | 1,428,372 | — | 2,475,339 | 5,055 | 5,510,119 | 300,944 |
| 未払信託報酬 | 350,185 | 386,342 | 340,303 | 380,706 | 403,361 | 349,511 |
| その他未払費用 | 2,141 | 4,484 | 6,558 | 8,869 | 11,323 | 13,446 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 315,232,939 | 317,565,256 | 333,402,823 | 335,253,039 | 335,684,706 | 338,008,794 |
| 元本 | 570,529,958 | 570,724,213 | 566,236,519 | 564,087,539 | 556,198,279 | 557,416,137 |
| 次期繰越損益金 | △ 255,297,019 | △ 253,158,957 | △ 232,833,696 | △ 228,834,500 | △ 220,513,573 | △ 219,407,343 |
| (D) 受益権総口数 | 570,529,958口 | 570,724,213口 | 566,236,519口 | 564,087,539口 | 556,198,279口 | 557,416,137口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 5,525円 | 5,564円 | 5,888円 | 5,943円 | 6,035円 | 6,064円 |

*第107期末における元本額は570,965,099円、当作成期間 (第108期~第113期) 中における追加設定元本額は9,967,726円、同解約元本額は23,516,688円です。

*第113期末の計算口数当りの純資産額は6,064円です。

*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は219,407,343円です。

■損益の状況

第108期 自 2020年9月8日 至 2020年10月7日 第110期 自 2020年11月10日 至 2020年12月7日 第112期 自 2021年1月8日 至 2021年2月8日
 第109期 自 2020年10月8日 至 2020年11月9日 第111期 自 2020年12月8日 至 2021年1月7日 第113期 自 2021年2月9日 至 2021年3月8日

| 項目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 2,824,179円 | 2,709,131円 | 2,759,474円 | 2,777,704円 | 2,899,519円 | 2,982,267円 |
| 受取配当金 | 2,824,278 | 2,709,252 | 2,759,569 | 2,777,834 | 2,899,554 | 2,982,364 |
| 支払利息 | △ 99 | △ 121 | △ 95 | △ 130 | △ 35 | △ 97 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 1,444,965 | 1,900,582 | 17,897,998 | 2,693,633 | 4,571,553 | 898,830 |
| 売買益 | 30,101 | 1,897,976 | 18,007,625 | 2,682,994 | 4,609,730 | 897,588 |
| 売買損 | △ 1,475,066 | 2,606 | △ 109,627 | 10,639 | △ 38,177 | 1,242 |
| (C) 信託報酬等 | △ 352,323 | △ 388,696 | △ 342,377 | △ 383,017 | △ 405,815 | △ 351,634 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 1,026,891 | 4,221,017 | 20,315,095 | 5,088,320 | 7,065,257 | 3,529,463 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 121,038,679 | △ 121,755,172 | △ 118,350,391 | △ 99,377,183 | △ 94,694,413 | △ 89,378,694 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 133,288,377 | △ 133,627,268 | △ 132,816,573 | △ 132,571,331 | △ 130,937,724 | △ 131,607,156 |
| (配当等相当額) | (12,178,216) | (12,191,499) | (12,103,839) | (12,071,715) | (11,915,524) | (11,975,170) |
| (売買損益相当額) | (△ 145,466,593) | (△ 145,818,767) | (△ 144,920,412) | (△ 144,643,046) | (△ 142,853,248) | (△ 143,582,326) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 253,300,165 | △ 251,161,423 | △ 230,851,869 | △ 226,860,194 | △ 218,566,880 | △ 217,456,387 |
| (H) 収益分配金 | △ 1,996,854 | △ 1,997,534 | △ 1,981,827 | △ 1,974,306 | △ 1,946,693 | △ 1,950,956 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 255,297,019 | △ 253,158,957 | △ 232,833,696 | △ 228,834,500 | △ 220,513,573 | △ 219,407,343 |
| 追加信託差損益金 | △ 133,288,377 | △ 133,627,268 | △ 132,816,573 | △ 132,571,331 | △ 130,937,724 | △ 131,607,156 |
| (配当等相当額) | (12,178,216) | (12,191,499) | (12,103,839) | (12,071,715) | (11,915,524) | (11,975,170) |
| (売買損益相当額) | (△ 145,466,593) | (△ 145,818,767) | (△ 144,920,412) | (△ 144,643,046) | (△ 142,853,248) | (△ 143,582,326) |
| 分配準備積立金 | 3,491,554 | 3,967,460 | 4,660,154 | 5,239,275 | 5,949,225 | 6,697,243 |
| 繰越損益金 | △ 125,500,196 | △ 123,499,149 | △ 104,677,277 | △ 101,502,444 | △ 95,525,074 | △ 94,497,430 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 2,471,854円 | 2,480,694円 | 2,713,732円 | 2,583,246円 | 2,742,022円 | 2,712,071円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 12,178,216 | 12,191,499 | 12,103,839 | 12,071,715 | 11,915,524 | 11,975,170 |
| (d) 分配準備積立金 | 3,016,554 | 3,484,300 | 3,928,249 | 4,630,335 | 5,153,896 | 5,936,128 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 17,666,624 | 18,156,493 | 18,745,820 | 19,285,296 | 19,811,442 | 20,623,369 |
| (f) 分配金 | 1,996,854 | 1,997,534 | 1,981,827 | 1,974,306 | 1,946,693 | 1,950,956 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 15,669,770 | 16,158,959 | 16,763,993 | 17,310,990 | 17,864,749 | 18,672,413 |
| (h) 受益権総口数 | 570,529,958口 | 570,724,213口 | 566,236,519口 | 564,087,539口 | 556,198,279口 | 557,416,137口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 万口当り分配金 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
| | | 35円 | 35円 | 35円 | 35円 | 35円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年9月7日から2026年9月7日に変更しました。

豪ドル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 豪ドル為替レート | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|-------|------------|-----------|-------------------------|-----------|----------|-----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 84期末(2018年10月9日) | 4,768 | 45 | 0.9 | 24,722 | 0.2 | 79.96 | 0.7 | — | 98.7 | 2,671 |
| 85期末(2018年11月7日) | 4,593 | 45 | △ 2.7 | 23,616 | △ 4.5 | 82.02 | 2.6 | — | 98.8 | 2,514 |
| 86期末(2018年12月7日) | 4,452 | 45 | △ 2.1 | 23,106 | △ 2.2 | 81.50 | △ 0.6 | — | 98.6 | 2,380 |
| 87期末(2019年1月7日) | 3,934 | 45 | △ 10.6 | 21,701 | △ 6.1 | 77.24 | △ 5.2 | — | 98.4 | 2,033 |
| 88期末(2019年2月7日) | 4,249 | 45 | 9.2 | 23,412 | 7.9 | 78.09 | 1.1 | — | 98.6 | 2,148 |
| 89期末(2019年3月7日) | 4,217 | 45 | 0.3 | 23,753 | 1.5 | 78.50 | 0.5 | 0.0 | 98.7 | 2,086 |
| 90期末(2019年4月8日) | 4,372 | 45 | 4.7 | 24,793 | 4.4 | 79.07 | 0.7 | — | 98.7 | 2,115 |
| 91期末(2019年5月7日) | 4,252 | 30 | △ 2.1 | 25,133 | 1.4 | 77.38 | △ 2.1 | — | 98.8 | 2,011 |
| 92期末(2019年6月7日) | 3,786 | 30 | △ 10.3 | 24,371 | △ 3.0 | 75.67 | △ 2.2 | — | 99.0 | 1,739 |
| 93期末(2019年7月8日) | 3,946 | 30 | 5.0 | 25,630 | 5.2 | 75.75 | 0.1 | — | 99.3 | 1,700 |
| 94期末(2019年8月7日) | 3,604 | 30 | △ 7.9 | 24,699 | △ 3.6 | 71.89 | △ 5.1 | — | 98.5 | 1,516 |
| 95期末(2019年9月9日) | 3,749 | 30 | 4.9 | 25,530 | 3.4 | 73.15 | 1.8 | — | 98.8 | 1,540 |
| 96期末(2019年10月7日) | 3,623 | 30 | △ 2.6 | 25,301 | △ 0.9 | 72.16 | △ 1.4 | — | 98.5 | 1,461 |
| 97期末(2019年11月7日) | 4,016 | 30 | 11.7 | 26,370 | 4.2 | 74.90 | 3.8 | — | 98.6 | 1,592 |
| 98期末(2019年12月9日) | 3,985 | 30 | △ 0.0 | 26,963 | 2.2 | 74.21 | △ 0.9 | — | 98.0 | 1,541 |
| 99期末(2020年1月7日) | 4,070 | 30 | 2.9 | 27,823 | 3.2 | 75.16 | 1.3 | — | 98.3 | 1,552 |
| 100期末(2020年2月7日) | 3,947 | 30 | △ 2.3 | 28,676 | 3.1 | 73.82 | △ 1.8 | — | 99.0 | 1,478 |
| 101期末(2020年3月9日) | 3,230 | 30 | △ 17.4 | 25,475 | △ 11.2 | 67.44 | △ 8.6 | — | 98.2 | 1,193 |
| 102期末(2020年4月7日) | 2,596 | 30 | △ 18.7 | 22,830 | △ 10.4 | 66.59 | △ 1.3 | — | 99.2 | 957 |
| 103期末(2020年5月7日) | 2,798 | 30 | 8.9 | 24,413 | 6.9 | 68.00 | 2.1 | — | 98.1 | 1,031 |
| 104期末(2020年6月8日) | 3,350 | 30 | 20.8 | 27,374 | 12.1 | 76.45 | 12.4 | — | 99.1 | 1,238 |
| 105期末(2020年7月7日) | 3,245 | 30 | △ 2.2 | 27,253 | △ 0.4 | 74.99 | △ 1.9 | — | 99.4 | 1,197 |
| 106期末(2020年8月7日) | 3,346 | 30 | 4.0 | 28,705 | 5.3 | 76.36 | 1.8 | — | 98.1 | 1,228 |
| 107期末(2020年9月7日) | 3,357 | 30 | 1.2 | 29,372 | 2.3 | 77.50 | 1.5 | — | 99.6 | 1,227 |
| 108期末(2020年10月7日) | 3,279 | 30 | △ 1.4 | 28,806 | △ 1.9 | 75.06 | △ 3.1 | — | 99.1 | 1,194 |
| 109期末(2020年11月9日) | 3,271 | 30 | 0.7 | 30,079 | 4.4 | 75.15 | 0.1 | — | 99.1 | 1,150 |
| 110期末(2020年12月7日) | 3,551 | 30 | 9.5 | 31,704 | 5.4 | 77.33 | 2.9 | — | 99.2 | 1,235 |
| 111期末(2021年1月7日) | 3,697 | 20 | 4.7 | 32,124 | 1.3 | 80.27 | 3.8 | — | 99.0 | 1,213 |
| 112期末(2021年2月8日) | 3,763 | 20 | 2.3 | 33,313 | 3.7 | 80.95 | 0.8 | — | 98.9 | 1,200 |
| 113期末(2021年3月8日) | 3,874 | 20 | 3.5 | 32,928 | △ 1.2 | 83.57 | 3.2 | — | 99.4 | 1,188 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (米ドルベース) は、S & P 500指数 (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他の一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

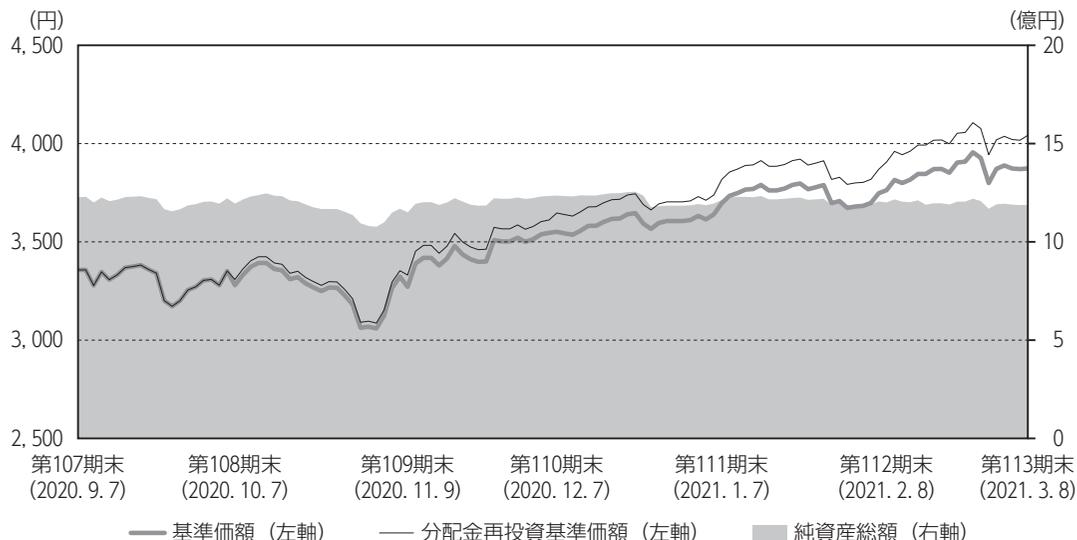
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第108期首：3,357円

第113期末：3,874円 (既払分配金150円)

騰落率：20.4% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

投資したクロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス) の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス) については、「クロッキーモデル」によって選定された銘柄で構築する株式ポートフォリオが上昇したことや豪ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となった一方、オプション取引戦略はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)：オージェンタム・トラスト
クロッキーUSストラテジー・ファンド (豪ドル・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 豪ドル為替レート | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|-------|-------------------------|-------|----------|-------|---------------|----------------------|
| | | 円 | % | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| 第108期 | (期首) 2020年9月7日 | 3,357 | — | 29,372 | — | 77.50 | — | — | 99.6 |
| | 9月末 | 3,271 | △ 2.6 | 28,587 | △ 2.7 | 75.49 | △ 2.6 | — | 98.1 |
| | (期末) 2020年10月7日 | 3,309 | △ 1.4 | 28,806 | △ 1.9 | 75.06 | △ 3.1 | — | 99.1 |
| 第109期 | (期首) 2020年10月7日 | 3,279 | — | 28,806 | — | 75.06 | — | — | 99.1 |
| | 10月末 | 3,068 | △ 6.4 | 28,370 | △ 1.5 | 73.57 | △ 2.0 | — | 97.8 |
| | (期末) 2020年11月9日 | 3,301 | 0.7 | 30,079 | 4.4 | 75.15 | 0.1 | — | 99.1 |
| 第110期 | (期首) 2020年11月9日 | 3,271 | — | 30,079 | — | 75.15 | — | — | 99.1 |
| | 11月末 | 3,521 | 7.6 | 31,183 | 3.7 | 76.91 | 2.3 | — | 98.2 |
| | (期末) 2020年12月7日 | 3,581 | 9.5 | 31,704 | 5.4 | 77.33 | 2.9 | — | 99.2 |
| 第111期 | (期首) 2020年12月7日 | 3,551 | — | 31,704 | — | 77.33 | — | — | 99.2 |
| | 12月末 | 3,611 | 1.7 | 31,944 | 0.8 | 78.84 | 2.0 | — | 98.4 |
| | (期末) 2021年1月7日 | 3,717 | 4.7 | 32,124 | 1.3 | 80.27 | 3.8 | — | 99.0 |
| 第112期 | (期首) 2021年1月7日 | 3,697 | — | 32,124 | — | 80.27 | — | — | 99.0 |
| | 1月末 | 3,708 | 0.3 | 32,461 | 1.0 | 80.08 | △ 0.2 | — | 99.1 |
| | (期末) 2021年2月8日 | 3,783 | 2.3 | 33,313 | 3.7 | 80.95 | 0.8 | — | 98.9 |
| 第113期 | (期首) 2021年2月8日 | 3,763 | — | 33,313 | — | 80.95 | — | — | 98.9 |
| | 2月末 | 3,927 | 4.4 | 32,820 | △ 1.5 | 83.31 | 2.9 | — | 98.6 |
| | (期末) 2021年3月8日 | 3,894 | 3.5 | 32,928 | △ 1.2 | 83.57 | 3.2 | — | 99.4 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.9.8～2021.3.8）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧州において新型コロナウイルスの感染拡大が再び目立ち始め、複数の欧州主要国において行動制限措置の再施行および制限の強化が行われたことが嫌気されて、株価が下落する場面もありました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの成立が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まって株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

当作成期首より、中国・人民元の動きも相まって豪ドルは下落基調で推移し、RBA（オーストラリア準備銀行）による追加緩和期待も下落スピードを加速させました。2020年11月に入ると金利上昇に合わせて反転し、堅調に推移しました。雇用統計等の経済指標も景気回復期待を後押しし、豪ドルの上昇基調をサポートしました。

■短期金利市況

オーストラリアの短期金利は、RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利を0.25%から0.10%に引き下げました。一方、米国の短期金利は、FRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標レンジを0～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 8 ~ 2021. 3. 8)

■当ファンド

当ファンドは、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてクロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資しました。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行いました。

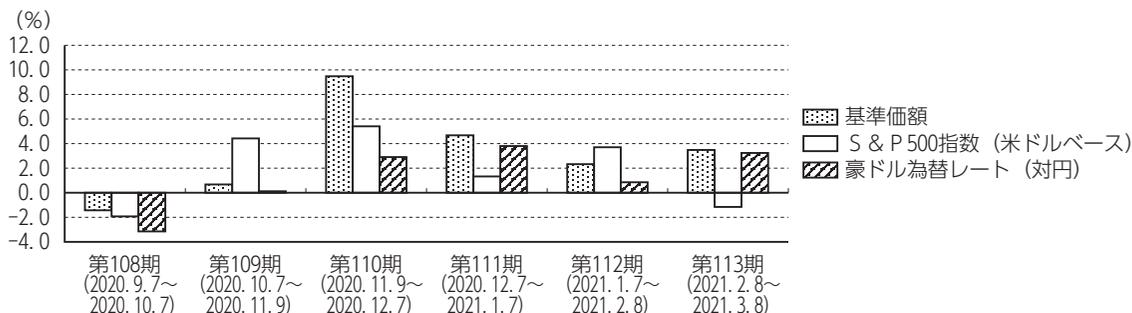
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2020年9月8日 ～2020年10月7日 | 2020年10月8日 ～2020年11月9日 | 2020年11月10日 ～2020年12月7日 | 2020年12月8日 ～2021年1月7日 | 2021年1月8日 ～2021年2月8日 | 2021年2月9日 ～2021年3月8日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 30 | 30 | 30 | 20 | 20 | 20 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.91 | 0.91 | 0.84 | 0.54 | 0.53 | 0.51 |
| 当期の収益 (円) | 25 | 25 | 28 | 20 | 20 | 20 |
| 当期の収益以外 (円) | 4 | 4 | 1 | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 201 | 197 | 195 | 204 | 214 | 227 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 25.96円 | ✓ 25.36円 | ✓ 28.40円 | ✓ 28.77円 | ✓ 30.42円 | ✓ 32.47円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売却等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | ✓ 205.79 | ✓ 201.76 | ✓ 197.13 | 195.54 | 195.76 | 195.82 |
| (d) 分配準備積立金 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 8.71 | 19.10 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 231.76 | 227.12 | 225.54 | 224.31 | 234.90 | 247.40 |
| (f) 分配金 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 201.76 | 197.12 | 195.54 | 204.31 | 214.90 | 227.40 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（豪ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第108期～第113期 (2020.9.8～2021.3.8) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|------------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 24円 | 0.668% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,541円です。 |
| (投 信 会 社) | (8) | (0.218) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (15) | (0.437) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.003 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 24 | 0.672 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

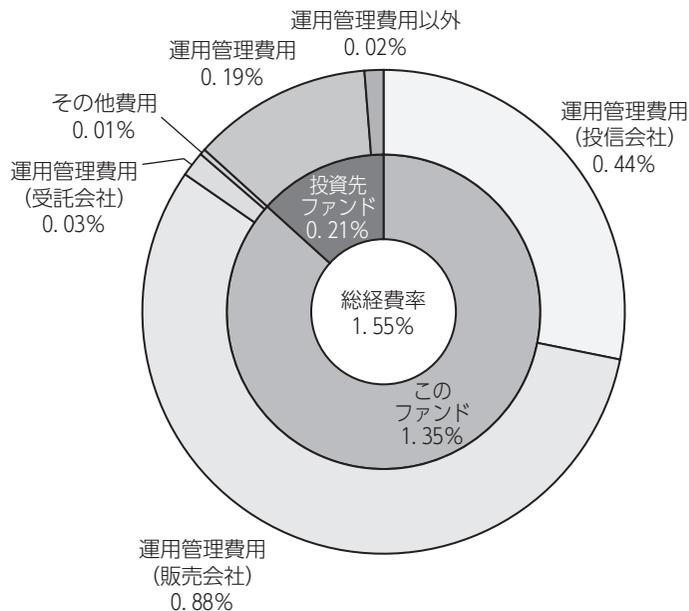
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.55%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.55% |
| ①このファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.19% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.02% |

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 決算期 | 第 108 期 ~ 第 113 期 | | | |
|-------------|-------------------|--------|-------------|---------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | 915.38124 | 62,348 | 3,967.91243 | 269,600 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 第 108 期 ~ | | | | 第 113 期 | | | |
|-----------|-----|-----|------|--|-------------|---------|------|
| 買 付 | | 売 付 | | 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千口 | 千円 | 円 | | 千口 | 千円 | 円 |
| | | | | CROCI US STRATEGY FUND AUD CLASS (ケイマン諸島) | 3,967.91243 | 269,600 | 67 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 113 期 末 | | |
|---|--------------|-----------|------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND AUD CLASS | 15,798.53928 | 1,181,572 | 99.4 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第107期末 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|--------|-----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 643 | 643 | 654 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

| 項 目 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 1,181,572 | 98.7 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 654 | 0.1 |
| コール・ローン等、その他 | 15,257 | 1.2 |
| 投資信託財産総額 | 1,197,484 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月7日)、(2020年11月9日)、(2020年12月7日)、(2021年1月7日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

| 項目 | 第108期末 | 第109期末 | 第110期末 | 第111期末 | 第112期末 | 第113期末 |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (A) 資産 | 1,207,060,824円 | 1,162,996,688円 | 1,247,562,207円 | 1,221,906,479円 | 1,220,225,613円 | 1,197,484,299円 |
| コール・ローン等 | 22,863,925 | 22,387,533 | 21,403,256 | 19,473,298 | 32,299,566 | 15,257,482 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 1,183,542,770 | 1,139,955,090 | 1,225,504,886 | 1,201,779,116 | 1,187,271,982 | 1,181,572,752 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 654,129 | 654,065 | 654,065 | 654,065 | 654,065 | 654,065 |
| (B) 負債 | 12,273,120 | 12,687,348 | 12,280,332 | 8,496,786 | 19,727,306 | 8,903,618 |
| 未払収益分配金 | 10,930,125 | 10,549,476 | 10,436,905 | 6,564,646 | 6,379,967 | 6,135,920 |
| 未払解約金 | — | 694,956 | 573,034 | 509,315 | 11,871,730 | 1,479,656 |
| 未払信託報酬 | 1,334,793 | 1,426,044 | 1,245,908 | 1,389,846 | 1,433,867 | 1,238,732 |
| その他未払費用 | 8,202 | 16,872 | 24,485 | 32,979 | 41,742 | 49,310 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 1,194,787,704 | 1,150,309,340 | 1,235,281,875 | 1,213,409,693 | 1,200,498,307 | 1,188,580,681 |
| 元本 | 3,643,375,069 | 3,516,492,116 | 3,478,968,463 | 3,282,323,233 | 3,189,983,695 | 3,067,960,251 |
| 次期繰越損益金 | △ 2,448,587,365 | △ 2,366,182,776 | △ 2,243,686,588 | △ 2,068,913,540 | △ 1,989,485,388 | △ 1,879,379,570 |
| (D) 受益権総口数 | 3,643,375,069口 | 3,516,492,116口 | 3,478,968,463口 | 3,282,323,233口 | 3,189,983,695口 | 3,067,960,251口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 3,279円 | 3,271円 | 3,551円 | 3,697円 | 3,763円 | 3,874円 |

*第107期末における元本額は3,655,698,248円、当作成期間 (第108期～第113期) 中における追加設定元本額は79,381,898円、同解約元本額は667,119,895円です。

*第113期末の計算口数当りの純資産額は3,874円です。

*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,879,379,570円です。

■損益の状況

第108期 自2020年9月8日 至2020年10月7日 第110期 自2020年11月10日 至2020年12月7日 第112期 自2021年1月8日 至2021年2月8日
 第109期 自2020年10月8日 至2020年11月9日 第111期 自2020年12月8日 至2021年1月7日 第113期 自2021年2月9日 至2021年3月8日

| 項目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| (A) 配当等収益 | 10,801,388円 | 10,353,020円 | 9,996,410円 | 9,685,467円 | 10,213,984円 | 10,272,400円 |
| 受取配当金 | 10,802,087 | 10,353,455 | 9,996,894 | 9,686,062 | 10,214,209 | 10,272,717 |
| 受取利息 | 6 | — | 1 | 2 | — | 1 |
| 支払利息 | △ 705 | △ 435 | △ 485 | △ 597 | △ 225 | △ 318 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 26,969,570 | △ 1,502,802 | 98,904,821 | 46,225,706 | 18,798,740 | 31,081,207 |
| 売買益 | 40,707 | 1,493,178 | 99,533,728 | 46,170,111 | 19,297,486 | 31,764,765 |
| 売買損 | △ 27,010,277 | △ 2,995,980 | △ 628,907 | 55,595 | △ 498,746 | △ 683,558 |
| (C) 信託報酬等 | △ 1,342,980 | △ 1,434,759 | △ 1,253,521 | △ 1,398,340 | △ 1,442,630 | △ 1,246,300 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 17,511,162 | 7,415,459 | 107,647,710 | 54,512,833 | 27,570,094 | 40,107,307 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 1,447,667,564 | △ 1,410,805,963 | △ 1,394,015,199 | △ 1,220,799,437 | △ 1,132,441,870 | △ 1,066,699,178 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 972,478,514 | △ 952,242,796 | △ 946,882,194 | △ 896,062,290 | △ 878,233,645 | △ 846,651,779 |
| (配当等相当額) | (74,980,495) | (70,950,863) | (68,583,916) | (64,184,222) | (62,448,049) | (60,078,890) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,047,459,009) | (△ 1,023,193,659) | (△ 1,015,466,110) | (△ 960,246,512) | (△ 940,681,694) | (△ 906,730,669) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 2,437,657,240 | △ 2,355,633,300 | △ 2,233,249,683 | △ 2,062,348,894 | △ 1,983,105,421 | △ 1,873,243,650 |
| (H) 収益分配金 | 10,930,125 | 10,549,476 | 10,436,905 | 6,564,646 | 6,379,967 | 6,135,920 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 2,448,587,365 | △ 2,366,182,776 | △ 2,243,686,588 | △ 2,068,913,540 | △ 1,989,485,388 | △ 1,879,379,570 |
| 追加信託差損益金 | △ 973,950,253 | △ 953,874,019 | △ 947,437,775 | △ 896,062,290 | △ 878,233,645 | △ 846,651,779 |
| (配当等相当額) | (73,508,756) | (69,319,640) | (68,028,335) | (64,184,222) | (62,448,049) | (60,078,890) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,047,459,009) | (△ 1,023,193,659) | (△ 1,015,466,110) | (△ 960,246,512) | (△ 940,681,694) | (△ 906,730,669) |
| 分配準備積立金 | — | — | — | 2,878,617 | 6,105,498 | 9,687,611 |
| 繰越損益金 | △ 1,474,637,112 | △ 1,412,308,757 | △ 1,296,248,813 | △ 1,175,729,867 | △ 1,117,357,241 | △ 1,042,415,402 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 9,458,386円 | 8,918,253円 | 9,881,324円 | 9,443,263円 | 9,706,029円 | 9,962,813円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 74,980,495 | 70,950,863 | 68,583,916 | 64,184,222 | 62,448,049 | 60,078,890 |
| (d) 分配準備積立金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,779,436 | 5,860,718 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 84,438,881 | 79,869,116 | 78,465,240 | 73,627,485 | 74,933,514 | 75,902,421 |
| (f) 分配金 | 10,930,125 | 10,549,476 | 10,436,905 | 6,564,646 | 6,379,967 | 6,135,920 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 73,508,756 | 69,319,640 | 68,028,335 | 67,062,839 | 68,553,547 | 69,766,501 |
| (h) 受益権総口数 | 3,643,375,069口 | 3,516,492,116口 | 3,478,968,463口 | 3,282,323,233口 | 3,189,983,695口 | 3,067,960,251口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 万口当り分配金 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
| | | 30円 | 30円 | 30円 | 20円 | 20円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年9月7日から2026年9月7日に変更しました。

ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | ブラジル・リアル 為替レート | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|-------|------------|-----------|-------------------------|-----------|-------------------|-----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | 円 | % | % | % | 百万円 |
| 84期末(2018年10月9日) | 3,251 | 45 | 10.5 | 24,722 | 0.2 | 29.90 | 9.8 | — | 98.7 | 52,730 |
| 85期末(2018年11月7日) | 3,178 | 45 | △ 0.9 | 23,616 | △ 4.5 | 30.05 | 0.5 | — | 98.5 | 50,527 |
| 86期末(2018年12月7日) | 2,955 | 45 | △ 5.6 | 23,106 | △ 2.2 | 29.04 | △ 3.4 | — | 98.7 | 46,211 |
| 87期末(2019年1月7日) | 2,772 | 45 | △ 4.7 | 21,701 | △ 6.1 | 29.20 | 0.6 | — | 98.5 | 42,621 |
| 88期末(2019年2月7日) | 2,991 | 45 | 9.5 | 23,412 | 7.9 | 29.69 | 1.7 | — | 98.6 | 45,520 |
| 89期末(2019年3月7日) | 2,940 | 45 | △ 0.2 | 23,753 | 1.5 | 29.08 | △ 2.1 | 0.0 | 98.5 | 44,116 |
| 90期末(2019年4月8日) | 2,944 | 45 | 1.7 | 24,793 | 4.4 | 28.77 | △ 1.1 | — | 98.7 | 43,159 |
| 91期末(2019年5月7日) | 2,838 | 30 | △ 2.6 | 25,133 | 1.4 | 27.90 | △ 3.0 | — | 98.8 | 41,244 |
| 92期末(2019年6月7日) | 2,580 | 30 | △ 8.0 | 24,371 | △ 3.0 | 27.95 | 0.2 | — | 98.6 | 35,761 |
| 93期末(2019年7月8日) | 2,726 | 30 | 6.8 | 25,630 | 5.2 | 28.40 | 1.6 | — | 98.7 | 36,759 |
| 94期末(2019年8月7日) | 2,457 | 30 | △ 8.8 | 24,699 | △ 3.6 | 26.79 | △ 5.7 | — | 98.2 | 32,528 |
| 95期末(2019年9月9日) | 2,461 | 30 | 1.4 | 25,530 | 3.4 | 26.33 | △ 1.7 | — | 98.6 | 32,197 |
| 96期末(2019年10月7日) | 2,409 | 30 | △ 0.9 | 25,301 | △ 0.9 | 26.31 | △ 0.1 | — | 98.6 | 31,119 |
| 97期末(2019年11月7日) | 2,618 | 30 | 9.9 | 26,370 | 4.2 | 26.73 | 1.6 | — | 98.3 | 33,040 |
| 98期末(2019年12月9日) | 2,541 | 30 | △ 1.8 | 26,963 | 2.2 | 26.23 | △ 1.9 | — | 98.0 | 31,542 |
| 99期末(2020年1月7日) | 2,624 | 30 | 4.4 | 27,823 | 3.2 | 26.67 | 1.7 | — | 98.0 | 31,574 |
| 100期末(2020年2月7日) | 2,483 | 30 | △ 4.2 | 28,676 | 3.1 | 25.66 | △ 3.8 | — | 98.4 | 29,418 |
| 101期末(2020年3月9日) | 1,887 | 30 | △ 22.8 | 25,475 | △ 11.2 | 22.05 | △ 14.1 | — | 98.1 | 22,140 |
| 102期末(2020年4月7日) | 1,428 | 30 | △ 22.7 | 22,830 | △ 10.4 | 20.65 | △ 6.3 | — | 98.7 | 16,512 |
| 103期末(2020年5月7日) | 1,392 | 30 | △ 0.4 | 24,413 | 6.9 | 18.59 | △ 10.0 | — | 98.5 | 16,092 |
| 104期末(2020年6月8日) | 1,690 | 30 | 23.6 | 27,374 | 12.1 | 22.07 | 18.7 | — | 98.7 | 19,360 |
| 105期末(2020年7月7日) | 1,524 | 20 | △ 8.6 | 27,253 | △ 0.4 | 20.04 | △ 9.2 | — | 98.8 | 17,338 |
| 106期末(2020年8月7日) | 1,505 | 20 | 0.1 | 28,705 | 5.3 | 19.80 | △ 1.2 | — | 98.0 | 16,786 |
| 107期末(2020年9月7日) | 1,518 | 20 | 2.2 | 29,372 | 2.3 | 20.06 | 1.3 | — | 98.4 | 16,676 |
| 108期末(2020年10月7日) | 1,438 | 20 | △ 4.0 | 28,806 | △ 1.9 | 18.89 | △ 5.8 | — | 98.3 | 15,641 |
| 109期末(2020年11月9日) | 1,406 | 20 | △ 0.8 | 30,079 | 4.4 | 19.22 | 1.7 | — | 98.2 | 15,071 |
| 110期末(2020年12月7日) | 1,578 | 20 | 13.7 | 31,704 | 5.4 | 20.29 | 5.6 | — | 98.2 | 16,680 |
| 111期末(2021年1月7日) | 1,526 | 20 | △ 2.0 | 32,124 | 1.3 | 19.42 | △ 4.3 | — | 98.1 | 15,604 |
| 112期末(2021年2月8日) | 1,563 | 20 | 3.7 | 33,313 | 3.7 | 19.62 | 1.0 | — | 98.1 | 15,815 |
| 113期末(2021年3月8日) | 1,510 | 20 | △ 2.1 | 32,928 | △ 1.2 | 19.06 | △ 2.9 | — | 98.1 | 15,101 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (米ドルベース) は、S & P 500指数 (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

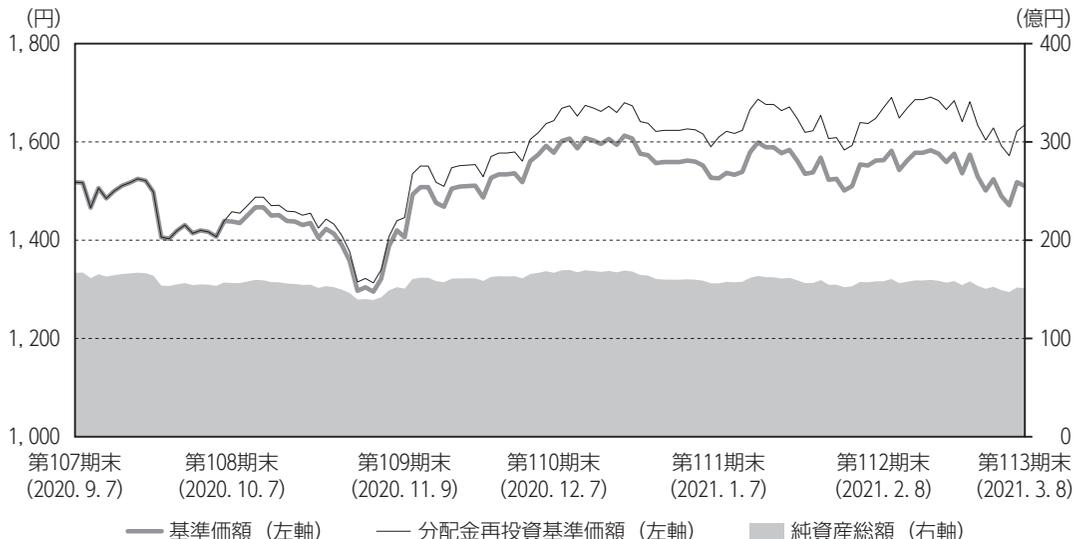
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第108期首：1,518円

第113期末：1,510円（既払分配金120円）

騰落率：7.7%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

投資したクロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）については、「クロッキーモデル」によって選定された銘柄で構築する株式ポートフォリオが上昇したことや為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）がプラス要因となった一方、オプション取引戦略やブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）：オージェンタム・トラストクロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | ブラジル・リアル 為替レート | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|-----------------|---------|-------|-------------------------|-------|-------------------|-------|---------------|----------------------|
| | | 円 | % | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| 第108期 | (期首) 2020年9月7日 | 1,518 | — | 29,372 | — | 20.06 | — | — | 98.4 |
| | 9月末 | 1,414 | △ 6.9 | 28,587 | △ 2.7 | 18.77 | △ 6.4 | — | 99.0 |
| | (期末) 2020年10月7日 | 1,458 | △ 4.0 | 28,806 | △ 1.9 | 18.89 | △ 5.8 | — | 98.3 |
| 第109期 | (期首) 2020年10月7日 | 1,438 | — | 28,806 | — | 18.89 | — | — | 98.3 |
| | 10月末 | 1,304 | △ 9.3 | 28,370 | △ 1.5 | 18.09 | △ 4.2 | — | 99.6 |
| | (期末) 2020年11月9日 | 1,426 | △ 0.8 | 30,079 | 4.4 | 19.22 | 1.7 | — | 98.2 |
| 第110期 | (期首) 2020年11月9日 | 1,406 | — | 30,079 | — | 19.22 | — | — | 98.2 |
| | 11月末 | 1,536 | 9.2 | 31,183 | 3.7 | 19.46 | 1.2 | — | 99.2 |
| | (期末) 2020年12月7日 | 1,598 | 13.7 | 31,704 | 5.4 | 20.29 | 5.6 | — | 98.2 |
| 第111期 | (期首) 2020年12月7日 | 1,578 | — | 31,704 | — | 20.29 | — | — | 98.2 |
| | 12月末 | 1,562 | △ 1.0 | 31,944 | 0.8 | 19.90 | △ 1.9 | — | 98.5 |
| | (期末) 2021年1月7日 | 1,546 | △ 2.0 | 32,124 | 1.3 | 19.42 | △ 4.3 | — | 98.1 |
| 第112期 | (期首) 2021年1月7日 | 1,526 | — | 32,124 | — | 19.42 | — | — | 98.1 |
| | 1月末 | 1,525 | △ 0.1 | 32,461 | 1.0 | 19.20 | △ 1.1 | — | 99.0 |
| | (期末) 2021年2月8日 | 1,583 | 3.7 | 33,313 | 3.7 | 19.62 | 1.0 | — | 98.1 |
| 第113期 | (期首) 2021年2月8日 | 1,563 | — | 33,313 | — | 19.62 | — | — | 98.1 |
| | 2月末 | 1,529 | △ 2.2 | 32,820 | △ 1.5 | 19.24 | △ 1.9 | — | 99.0 |
| | (期末) 2021年3月8日 | 1,530 | △ 2.1 | 32,928 | △ 1.2 | 19.06 | △ 2.9 | — | 98.1 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.9.8～2021.3.8）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧州において新型コロナウイルスの感染拡大が再び目立ち始め、複数の欧州主要国において行動制限措置の再施行および制限の強化が行われたことが嫌気されて、株価が下落する場面もありました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの成立が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まって株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

当作成期首から、ブラジル中央銀行の緩和姿勢の継続や米国大統領選挙を巡る不透明感を受けて、ブラジル・リアルは下落基調が継続しました。2020年11月に入ると、米国大統領選挙の決着などを受けて大幅に反発し、GDP（国内総生産）成長率の過去最大の伸びが後押しとなり、上昇しました。2021年の年明けからは、新型コロナウイルスのワクチン普及の不確実性や米国金利の上昇といった逆風により下落しました。

■短期金利市況

ブラジルの短期金利は、ブラジル中央銀行が政策金利を2.00%で維持しました。一方、米国の短期金利は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利であるF Fレート（フェデラル・ファンズ・レート）の誘導目標レンジを0～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・レアル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り/ブラジル・レアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・レアルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 8 ~ 2021. 3. 8)

■当ファンド

当ファンドは、クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・レアル・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてクロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・レアル・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資しました。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・レアル・クラス) への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド (ブラジル・レアル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S (世界産業分類基準)の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り/ブラジル・レアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・レアルで実質的な運用を行いました。

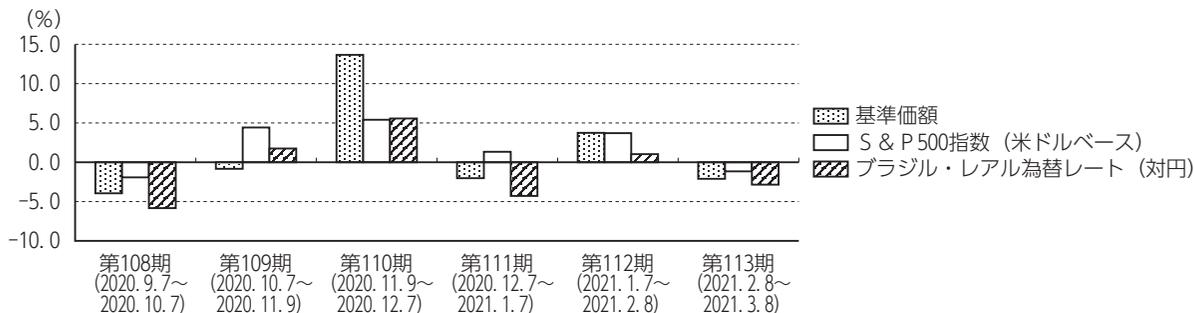
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2020年9月8日 ～2020年10月7日 | 2020年10月8日 ～2020年11月9日 | 2020年11月10日 ～2020年12月7日 | 2020年12月8日 ～2021年1月7日 | 2021年1月8日 ～2021年2月8日 | 2021年2月9日 ～2021年3月8日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 対基準価額比率 (%) | 1.37 | 1.40 | 1.25 | 1.29 | 1.26 | 1.31 |
| 当期の収益 (円) | 12 | 12 | 14 | 12 | 14 | 13 |
| 当期の収益以外 (円) | 7 | 7 | 5 | 7 | 5 | 6 |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,074 | 1,066 | 1,060 | 1,053 | 1,048 | 1,041 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 12.85円 | ✓ 12.76円 | ✓ 14.03円 | ✓ 12.72円 | ✓ 14.39円 | ✓ 13.67円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | ✓ 1,081.32 | ✓ 1,074.18 | ✓ 1,066.95 | ✓ 1,060.99 | ✓ 1,053.72 | ✓ 1,048.12 |
| (d) 分配準備積立金 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 1,094.17 | 1,086.94 | 1,080.98 | 1,073.72 | 1,068.11 | 1,061.79 |
| (f) 分配金 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 | 20.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 1,074.17 | 1,066.94 | 1,060.98 | 1,053.72 | 1,048.11 | 1,041.79 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルで実質的な運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第108期～第113期 (2020.9.8～2021.3.8) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|------------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 10円 | 0.664% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,511円です。 |
| (投 信 会 社) | (3) | (0.216) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (7) | (0.435) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0.012) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.003 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 10 | 0.666 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

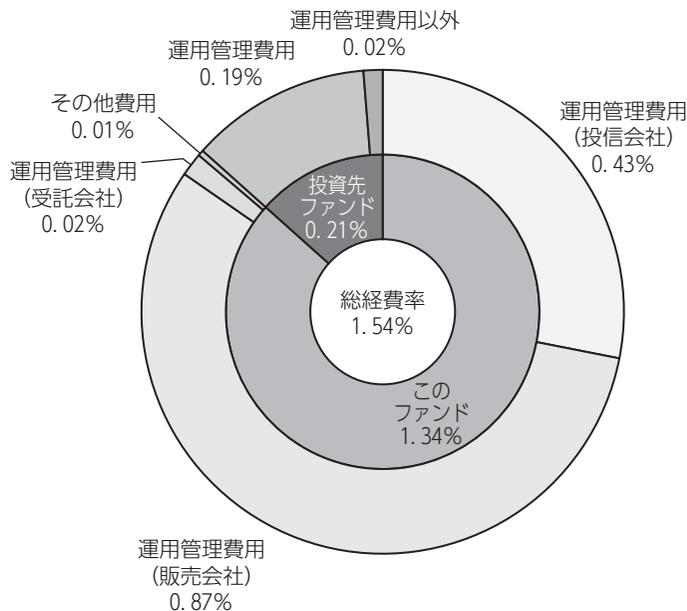
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.54%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.54% |
| ①このファンドの費用の比率 | 1.34% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.19% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.02% |

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 決算期 | 第 108 期 ~ 第 113 期 | | | |
|-------------|--------------------|---------------|---------------------|-----------------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| 外国 (邦貨建) | 千口 36,519.97279 | 千円 923,866 | 千口 115,015.67574 | 千円 2,862,700 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 第 108 期 ~ | | | | 第 113 期 | | | |
|-----------|-----|-----|------|--|---------------|-----------|------|
| 買 付 | | 売 付 | | 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千口 | 千円 | 円 | | 千口 | 千円 | 円 |
| | | | | CROCI US STRATEGY FUND BRL CLASS (ケイマン諸島) | 115,015.67574 | 2,862,700 | 24 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 113 期 末 | | |
|---|---------------------|------------------|-----------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND BRL CLASS | 千口 576,750.77004 | 千円 14,821,341 | % 98.1 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第107期末 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 千口 4,401 | 千口 4,401 | 千円 4,476 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

| 項 目 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投資信託受益証券 | 千円 14,821,341 | % 96.7 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 4,476 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 506,904 | 3.3 |
| 投資信託財産総額 | 15,332,722 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月7日)、(2020年11月9日)、(2020年12月7日)、(2021年1月7日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

| 項目 | 第108期末 | 第109期末 | 第110期末 | 第111期末 | 第112期末 | 第113期末 |
|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| (A) 資産 | 15,935,372,488円 | 15,335,553,430円 | 16,958,089,878円 | 15,861,133,590円 | 16,056,688,376円 | 15,332,722,230円 |
| コール・ローン等 | 547,598,089 | 523,156,667 | 570,403,030 | 547,257,050 | 529,219,422 | 506,904,502 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 15,383,297,519 | 14,807,920,323 | 16,383,210,408 | 15,309,400,100 | 15,522,992,514 | 14,821,341,288 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 4,476,880 | 4,476,440 | 4,476,440 | 4,476,440 | 4,476,440 | 4,476,440 |
| (B) 負債 | 293,447,756 | 263,561,128 | 277,274,144 | 256,146,926 | 240,845,980 | 231,661,382 |
| 未払収益分配金 | 217,498,483 | 214,347,549 | 211,450,161 | 204,463,909 | 202,399,632 | 200,038,280 |
| 未払解約金 | 58,053,426 | 30,544,506 | 48,771,202 | 32,440,216 | 19,197,708 | 14,888,324 |
| 未払信託報酬 | 17,784,962 | 18,447,275 | 16,728,580 | 18,803,491 | 18,694,885 | 16,082,573 |
| その他未払費用 | 110,885 | 221,798 | 324,201 | 439,310 | 553,755 | 652,205 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 15,641,924,732 | 15,071,992,302 | 16,680,815,734 | 15,604,986,664 | 15,815,842,396 | 15,101,060,848 |
| 元本 | 108,749,241,791 | 107,173,774,591 | 105,725,080,772 | 102,231,954,518 | 101,199,816,251 | 100,019,140,118 |
| 次期繰越損益金 | △ 93,107,317,059 | △ 92,101,782,289 | △ 89,044,265,038 | △ 86,626,967,854 | △ 85,383,973,855 | △ 84,918,079,270 |
| (D) 受益権総口数 | 108,749,241,791口 | 107,173,774,591口 | 105,725,080,772口 | 102,231,954,518口 | 101,199,816,251口 | 100,019,140,118口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 1,438円 | 1,406円 | 1,578円 | 1,526円 | 1,563円 | 1,510円 |

* 第107期末における元本額は109,893,866,428円、当作成期間 (第108期~第113期) 中における追加設定元本額は2,342,657,369円、同解約元本額は12,217,383,679円です。

* 第113期末の計算口数当りの純資産額は1,510円です。

* 第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は84,918,079,270円です。

■損益の状況

第108期 自 2020年9月8日 至 2020年10月7日 第110期 自 2020年11月10日 至 2020年12月7日 第112期 自 2021年1月8日 至 2021年2月8日
 第109期 自 2020年10月8日 至 2020年11月9日 第111期 自 2020年12月8日 至 2021年1月7日 第113期 自 2021年2月9日 至 2021年3月8日

| 項目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (A) 配当等収益 | 157,713,616円 | 155,370,540円 | 149,666,340円 | 149,031,074円 | 150,453,203円 | 152,919,390円 |
| 受取配当金 | 157,724,262 | 155,373,821 | 149,672,324 | 149,037,550 | 150,457,341 | 152,923,282 |
| 受取利息 | 75 | 5 | 16 | 62 | 14 | 6 |
| 支払利息 | △ 10,721 | △ 3,286 | △ 6,000 | △ 6,538 | △ 4,152 | △ 3,898 |
| (B) 有価証券売買損益 | 782,981,914 | 265,659,596 | 1,890,534,109 | 450,400,330 | 439,077,212 | 466,920,269 |
| 売買益 | 8,794,914 | 6,052,622 | 1,907,682,148 | 5,297,917 | 441,117,570 | 3,161,693 |
| 売買損 | △ 791,776,828 | △ 271,711,618 | △ 17,148,039 | △ 455,698,247 | △ 2,040,358 | △ 470,081,962 |
| (C) 信託報酬等 | 17,895,307 | 18,560,203 | 16,830,983 | 18,918,600 | 18,809,330 | 16,181,923 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 643,163,605 | 128,849,259 | 2,023,369,466 | 320,287,856 | 570,721,085 | 330,181,902 |
| (E) 前期繰越損益金 | 54,369,750,480 | 54,157,805,939 | 53,474,583,523 | 49,709,871,809 | 49,462,496,789 | 48,289,452,241 |
| (F) 追加信託差損益金 | 37,876,904,491 | 37,600,779,542 | 37,381,600,820 | 36,392,344,280 | 36,289,798,519 | 36,098,406,847 |
| (配当等相当額) | (11,759,292,352) | (11,512,406,991) | (11,280,340,838) | (10,846,741,208) | (10,663,683,516) | (10,483,215,781) |
| (売買損益相当額) | (△ 49,636,196,843) | (△ 49,113,186,533) | (△ 48,661,941,658) | (△ 47,239,085,488) | (△ 46,953,482,035) | (△ 46,581,622,628) |
| (G) 合計 (D + E + F) | 92,889,818,576 | 91,887,434,740 | 88,832,814,877 | 86,422,503,945 | 85,181,574,223 | 84,718,040,990 |
| (H) 収益分配金 | 217,498,483 | 214,347,549 | 211,450,161 | 204,463,909 | 202,399,632 | 200,038,280 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 93,107,317,059 | △ 92,101,782,289 | △ 89,044,265,038 | △ 86,626,967,854 | △ 85,383,973,855 | △ 84,918,079,270 |
| 追加信託差損益金 | △ 37,954,584,838 | △ 37,678,316,836 | △ 37,444,620,147 | △ 36,466,695,820 | △ 36,346,545,150 | △ 36,161,706,826 |
| (配当等相当額) | (11,681,612,005) | (11,434,869,697) | (11,217,321,511) | (10,772,389,668) | (10,606,936,885) | (10,419,915,802) |
| (売買損益相当額) | (△ 49,636,196,843) | (△ 49,113,186,533) | (△ 48,661,941,658) | (△ 47,239,085,488) | (△ 46,953,482,035) | (△ 46,581,622,628) |
| 繰越損益金 | △ 55,152,732,221 | △ 54,423,465,453 | △ 51,599,644,891 | △ 50,160,272,034 | △ 49,037,428,705 | △ 48,756,372,444 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 139,818,136円 | 136,810,255円 | 148,430,834円 | 130,112,369円 | 145,653,001円 | 136,738,301円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 11,759,292,352 | 11,512,406,991 | 11,280,340,838 | 10,846,741,208 | 10,663,683,516 | 10,483,215,781 |
| (d) 分配準備積立金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 11,899,110,488 | 11,649,217,246 | 11,428,771,672 | 10,976,853,577 | 10,809,336,517 | 10,619,954,082 |
| (f) 分配金 | 217,498,483 | 214,347,549 | 211,450,161 | 204,463,909 | 202,399,632 | 200,038,280 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 11,681,612,005 | 11,434,869,697 | 11,217,321,511 | 10,772,389,668 | 10,606,936,885 | 10,419,915,802 |
| (h) 受益権総口数 | 108,749,241,791口 | 107,173,774,591口 | 105,725,080,772口 | 102,231,954,518口 | 101,199,816,251口 | 100,019,140,118口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 万口当り分配金 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
| | | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 | 20円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年9月7日から2026年9月7日に変更しました。

米ドル・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (円換算) | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|-------|------------|----------|----------------------|----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期騰 落率 | (参考指数) | 期騰 落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 84期末(2018年10月9日) | 6,835 | 90 | 2.8 | 36,388 | 2.5 | — | 98.8 | 8,553 |
| 85期末(2018年11月7日) | 6,427 | 90 | △ 4.7 | 34,817 | △ 4.3 | — | 98.6 | 7,998 |
| 86期末(2018年12月7日) | 6,222 | 90 | △ 1.8 | 33,956 | △ 2.5 | — | 98.8 | 7,601 |
| 87期末(2019年1月7日) | 5,572 | 90 | △ 9.0 | 30,683 | △ 9.6 | — | 98.9 | 6,786 |
| 88期末(2019年2月7日) | 5,984 | 90 | 9.0 | 33,536 | 9.3 | — | 98.9 | 7,241 |
| 89期末(2019年3月7日) | 6,003 | 90 | 1.8 | 34,561 | 3.1 | 0.0 | 98.6 | 7,055 |
| 90期末(2019年4月8日) | 6,145 | 90 | 3.9 | 35,999 | 4.2 | — | 98.9 | 7,120 |
| 91期末(2019年5月7日) | 6,006 | 60 | △ 1.3 | 36,248 | 0.7 | — | 98.7 | 6,950 |
| 92期末(2019年6月7日) | 5,387 | 60 | △ 9.3 | 34,459 | △ 4.9 | — | 98.7 | 5,926 |
| 93期末(2019年7月8日) | 5,619 | 60 | 5.4 | 36,246 | 5.2 | — | 98.7 | 6,029 |
| 94期末(2019年8月7日) | 5,270 | 60 | △ 5.1 | 34,167 | △ 5.7 | — | 98.4 | 5,530 |
| 95期末(2019年9月9日) | 5,413 | 60 | 3.9 | 35,575 | 4.1 | — | 98.4 | 5,509 |
| 96期末(2019年10月7日) | 5,291 | 60 | △ 1.1 | 35,187 | △ 1.1 | — | 98.2 | 5,315 |
| 97期末(2019年11月7日) | 5,750 | 60 | 9.8 | 37,430 | 6.4 | — | 98.7 | 5,591 |
| 98期末(2019年12月9日) | 5,745 | 60 | 1.0 | 38,152 | 1.9 | — | 98.0 | 5,384 |
| 99期末(2020年1月7日) | 5,778 | 60 | 1.6 | 39,311 | 3.0 | — | 97.7 | 5,390 |
| 100期末(2020年2月7日) | 5,765 | 60 | 0.8 | 41,069 | 4.5 | — | 98.3 | 5,308 |
| 101期末(2020年3月9日) | 4,797 | 60 | △ 15.8 | 33,860 | △ 17.6 | — | 98.1 | 4,316 |
| 102期末(2020年4月7日) | 4,237 | 60 | △ 10.4 | 32,452 | △ 4.2 | — | 99.0 | 3,723 |
| 103期末(2020年5月7日) | 4,309 | 60 | 3.1 | 33,803 | 4.2 | — | 98.6 | 3,760 |
| 104期末(2020年6月8日) | 4,803 | 60 | 12.9 | 39,048 | 15.5 | — | 99.3 | 4,181 |
| 105期末(2020年7月7日) | 4,632 | 60 | △ 2.3 | 38,100 | △ 2.4 | — | 98.7 | 4,072 |
| 106期末(2020年8月7日) | 4,615 | 60 | 0.9 | 39,491 | 3.7 | — | 98.0 | 4,038 |
| 107期末(2020年9月7日) | 4,599 | 60 | 1.0 | 40,703 | 3.1 | — | 98.2 | 3,947 |
| 108期末(2020年10月7日) | 4,529 | 60 | △ 0.2 | 39,664 | △ 2.6 | — | 98.4 | 3,697 |
| 109期末(2020年11月9日) | 4,440 | 60 | △ 0.6 | 40,503 | 2.1 | — | 98.1 | 3,496 |
| 110期末(2020年12月7日) | 4,718 | 60 | 7.6 | 42,994 | 6.1 | — | 98.3 | 3,618 |
| 111期末(2021年1月7日) | 4,721 | 40 | 0.9 | 43,107 | 0.3 | — | 99.1 | 3,413 |
| 112期末(2021年2月8日) | 4,890 | 40 | 4.4 | 45,809 | 6.3 | — | 99.8 | 3,245 |
| 113期末(2021年3月8日) | 5,040 | 40 | 3.9 | 46,494 | 1.5 | — | 98.4 | 3,183 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数(円換算)は、S & P 500指数(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数(米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

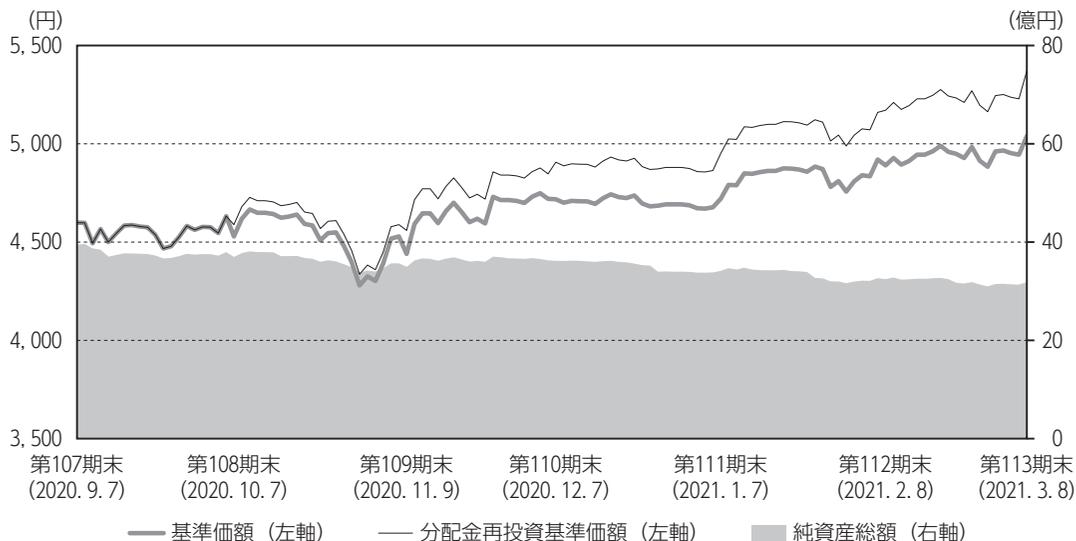
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第108期首：4,599円

第113期末：5,040円 (既払分配金300円)

騰落率：16.8% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

投資したクロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス) の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス) については、「クロッキーモデル」によって選定された銘柄で構築する株式ポートフォリオが上昇したことや米ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となった一方、オプション取引戦略はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)：オージェンタム・トラスト
クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (円換算) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|-------|------------------|---------|--------|----------------------|-------|---------------|----------------------|
| | | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | | |
| 第108期 | (期首) 2020年 9月 7日 | 4,599 | — | 40,703 | — | — | 98.2 |
| | 9月末 | 4,562 | △ 0.8 | 39,408 | △ 3.2 | — | 98.6 |
| | (期末) 2020年10月 7日 | 4,589 | △ 0.2 | 39,664 | △ 2.6 | — | 98.4 |
| 第109期 | (期首) 2020年10月 7日 | 4,529 | — | 39,664 | — | — | 98.4 |
| | 10月末 | 4,326 | △ 4.5 | 38,665 | △ 2.5 | — | 99.6 |
| | (期末) 2020年11月 9日 | 4,500 | △ 0.6 | 40,503 | 2.1 | — | 98.1 |
| 第110期 | (期首) 2020年11月 9日 | 4,440 | — | 40,503 | — | — | 98.1 |
| | 11月末 | 4,710 | 6.1 | 42,210 | 4.2 | — | 99.5 |
| | (期末) 2020年12月 7日 | 4,778 | 7.6 | 42,994 | 6.1 | — | 98.3 |
| 第111期 | (期首) 2020年12月 7日 | 4,718 | — | 42,994 | — | — | 98.3 |
| | 12月末 | 4,687 | △ 0.7 | 43,077 | 0.2 | — | 98.1 |
| | (期末) 2021年 1月 7日 | 4,761 | 0.9 | 43,107 | 0.3 | — | 99.1 |
| 第112期 | (期首) 2021年 1月 7日 | 4,721 | — | 43,107 | — | — | 99.1 |
| | 1月末 | 4,810 | 1.9 | 44,189 | 2.5 | — | 98.7 |
| | (期末) 2021年 2月 8日 | 4,930 | 4.4 | 45,809 | 6.3 | — | 99.8 |
| 第113期 | (期首) 2021年 2月 8日 | 4,890 | — | 45,809 | — | — | 99.8 |
| | 2月末 | 4,914 | 0.5 | 45,435 | △ 0.8 | — | 98.4 |
| | (期末) 2021年 3月 8日 | 5,080 | 3.9 | 46,494 | 1.5 | — | 98.4 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.9.8～2021.3.8）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧州において新型コロナウイルスの感染拡大が再び目立ち始め、複数の欧州主要国において行動制限措置の再施行および制限の強化が行われたことが嫌気されて、株価が下落する場面もありました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの成立が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まって株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年12月にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念から市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどにより、円高が進行して米ドルも対円で下落（円高）しました。その後は、新型コロナウイルスのワクチン開発で大きな進展があったことや、米国での大規模な財政政策への期待が高まったことなどから、上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からGICS（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.9.8 ~ 2021.3.8)

当ファンド

当ファンドは、クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてクロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス) とダイワ・マネー・マザーファンドに投資しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス) への投資割合を高位に維持しました。

クロッキーUSストラテジー・ファンド (米ドル・クラス)

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からGICS (世界産業分類基準) の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。

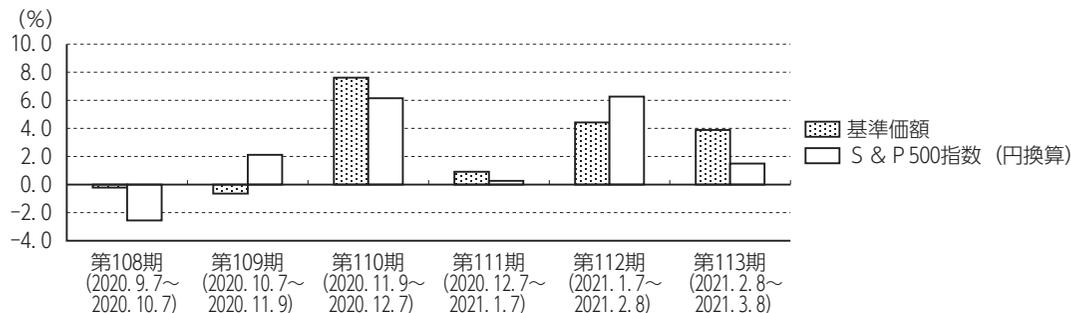
ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2020年9月8日 ～2020年10月7日 | 2020年10月8日 ～2020年11月9日 | 2020年11月10日 ～2020年12月7日 | 2020年12月8日 ～2021年1月7日 | 2021年1月8日 ～2021年2月8日 | 2021年2月9日 ～2021年3月8日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 60 | 60 | 60 | 40 | 40 | 40 |
| 対基準価額比率 (%) | 1.31 | 1.33 | 1.26 | 0.84 | 0.81 | 0.79 |
| 当期の収益 (円) | 35 | 33 | 40 | 35 | 40 | 40 |
| 当期の収益以外 (円) | 24 | 26 | 19 | 4 | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 780 | 754 | 734 | 730 | 730 | 733 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 35.39円 | ✓ 33.90円 | ✓ 40.11円 | ✓ 35.34円 | ✓ 40.79円 | ✓ 42.39円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | ✓ 805.24 | ✓ 780.65 | ✓ 754.57 | ✓ 734.78 | 730.13 | 730.16 |
| (d) 分配準備積立金 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.79 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 840.64 | 814.55 | 794.69 | 770.13 | 770.93 | 773.35 |
| (f) 分配金 | 60.00 | 60.00 | 60.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 780.64 | 754.55 | 734.69 | 730.13 | 730.93 | 733.35 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（米ドル・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からGICS（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第108期～第113期 (2020.9.8～2021.3.8) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|------------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 32円 | 0.670% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,707円です。 |
| (投 信 会 社) | (10) | (0.219) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (21) | (0.438) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.004 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 32 | 0.673 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

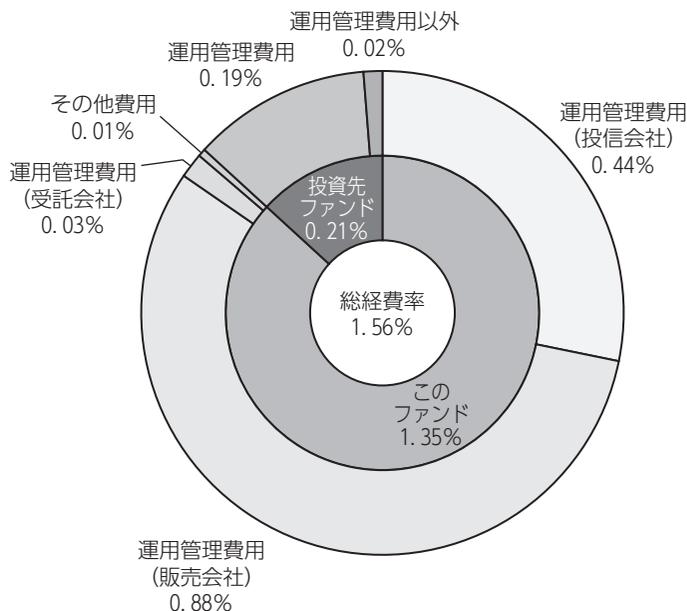
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.56%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.56% |
| ①このファンドの費用の比率 | 1.35% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.19% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.02% |

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 決算期 | 第 108 期 ~ 第 113 期 | | | |
|-------------|-------------------|---------------|--------------------|-----------------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| 外国 (邦貨建) | 千口 2,743,30188 | 千円 277,970 | 千口 13,303,16284 | 千円 1,385,300 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 第 108 期 ~ | | | | 第 113 期 | | | |
|--|-----------------|--------------|---------|--|--------------------|-----------------|----------|
| 買 付 | | 売 付 | | 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 |
| CROCI US STRATEGY FUND USD CLASS (ケイマン諸島) | 千口 963,94952 | 千円 93,800 | 円 97 | CROCI US STRATEGY FUND USD CLASS (ケイマン諸島) | 千口 13,303,16284 | 千円 1,385,300 | 円 104 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 113 期 末 | | |
|---|--------------------|-----------------|-----------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND USD CLASS | 千口 27,859,12101 | 千円 3,134,206 | % 98.4 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第107期末 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|----------|-----------|----------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 千口 12 | 千口 12 | 千円 13 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

| 項 目 | 第 113 期 末 | |
|-----------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投資信託受益証券 | 千円 3,134,206 | % 97.2 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 13 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 91,253 | 2.8 |
| 投資信託財産総額 | 3,225,473 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月7日)、(2020年11月9日)、(2020年12月7日)、(2021年1月7日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

| 項目 | 第108期末 | 第109期末 | 第110期末 | 第111期末 | 第112期末 | 第113期末 |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (A) 資産 | 3,769,626,927円 | 3,557,967,821円 | 3,714,647,049円 | 3,447,601,218円 | 3,277,637,227円 | 3,225,473,613円 |
| コール・ローン等 | 132,223,148 | 126,756,502 | 158,137,471 | 63,667,834 | 39,687,597 | 91,253,781 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 3,637,390,777 | 3,431,198,318 | 3,556,496,577 | 3,383,920,383 | 3,237,936,629 | 3,134,206,831 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 13,002 | 13,001 | 13,001 | 13,001 | 13,001 | 13,001 |
| (B) 負債 | 72,397,833 | 61,897,148 | 95,699,990 | 34,256,393 | 32,033,685 | 41,573,113 |
| 未払収益分配金 | 48,976,576 | 47,247,815 | 46,018,765 | 28,920,849 | 26,550,320 | 25,271,394 |
| 未払解約金 | 19,233,206 | 10,185,008 | 45,842,872 | 1,225,950 | 1,403,485 | 12,851,995 |
| 未払信託報酬 | 4,161,937 | 4,411,861 | 3,762,864 | 4,009,569 | 3,955,652 | 3,305,276 |
| その他未払費用 | 26,114 | 52,464 | 75,489 | 100,025 | 124,228 | 144,448 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 3,697,229,094 | 3,496,070,673 | 3,618,947,059 | 3,413,344,825 | 3,245,603,542 | 3,183,900,500 |
| 元本 | 8,162,762,681 | 7,874,635,916 | 7,669,794,314 | 7,230,212,322 | 6,637,580,233 | 6,317,848,738 |
| 次期繰越損益金 | △ 4,465,533,587 | △ 4,378,565,243 | △ 4,050,847,255 | △ 3,816,867,497 | △ 3,391,976,691 | △ 3,133,948,238 |
| (D) 受益権総口数 | 8,162,762,681口 | 7,874,635,916口 | 7,669,794,314口 | 7,230,212,322口 | 6,637,580,233口 | 6,317,848,738口 |
| 1万口当り基準価額 (C/D) | 4,529円 | 4,440円 | 4,718円 | 4,721円 | 4,890円 | 5,040円 |

*第107期末における元本額は8,584,768,636円、当作成期間 (第108期～第113期) 中における追加設定元本額は210,340,302円、同解約元本額は2,477,260,200円です。

*第113期末の計算口数当りの純資産額は5,040円です。

*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,133,948,238円です。

■損益の状況

第108期 自 2020年9月8日 至 2020年10月7日 第110期 自 2020年11月10日 至 2020年12月7日 第112期 自 2021年1月8日 至 2021年2月8日
 第109期 自 2020年10月8日 至 2020年11月9日 第111期 自 2020年12月8日 至 2021年1月7日 第113期 自 2021年2月9日 至 2021年3月8日

| 項目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|--------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| (A) 配当等収益 | 33,081,100円 | 31,134,235円 | 31,217,031円 | 28,904,171円 | 27,858,285円 | 27,529,047円 |
| 受取配当金 | 33,086,713 | 31,135,489 | 31,218,482 | 28,906,036 | 27,859,250 | 27,530,079 |
| 受取利息 | 45 | 3 | 3 | 25 | 4 | 6 |
| 支払利息 | △ 5,658 | △ 1,257 | △ 1,454 | △ 1,890 | △ 969 | △ 1,038 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 36,357,352 | △ 50,101,544 | 232,108,504 | 5,925,213 | 114,680,246 | 95,620,000 |
| 売買益 | 2,727,082 | 2,818,734 | 237,154,273 | 6,832,096 | 119,055,889 | 96,362,838 |
| 売買損 | △ 39,084,434 | △ 52,920,278 | △ 5,045,769 | △ 906,883 | △ 4,375,643 | △ 742,838 |
| (C) 信託報酬等 | △ 4,187,916 | △ 4,438,857 | △ 3,785,889 | △ 4,034,105 | △ 3,979,855 | △ 3,325,496 |
| (D) 当期繰越損益金 (A + B + C) | △ 7,464,168 | △ 23,406,166 | 259,539,646 | 30,795,279 | 138,558,676 | 119,823,551 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 1,733,003,395 | △ 1,701,074,479 | △ 1,696,833,793 | △ 1,374,057,206 | △ 1,253,479,232 | △ 1,080,047,273 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 2,676,089,448 | △ 2,606,836,783 | △ 2,567,534,343 | △ 2,444,684,721 | △ 2,250,505,815 | △ 2,148,453,122 |
| (配当等相当額) | (657,305,583) | (614,739,707) | (578,744,855) | (531,264,348) | (484,635,825) | (461,305,580) |
| (売買損益相当額) | (△ 3,333,395,031) | (△ 3,221,576,490) | (△ 3,146,279,198) | (△ 2,975,949,069) | (△ 2,735,141,640) | (△ 2,609,758,702) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 4,416,557,011 | △ 4,331,317,428 | △ 4,004,828,490 | △ 3,787,946,648 | △ 3,365,426,371 | △ 3,108,676,844 |
| (H) 収益分配金 | △ 48,976,576 | △ 47,247,815 | △ 46,018,765 | △ 28,920,849 | △ 26,550,320 | △ 25,271,394 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 4,465,533,587 | △ 4,378,565,243 | △ 4,050,847,255 | △ 3,816,867,497 | △ 3,391,976,691 | △ 3,133,948,238 |
| 追加信託差損益金 | △ 2,696,172,840 | △ 2,627,389,220 | △ 2,582,784,705 | △ 2,448,049,303 | △ 2,250,505,815 | △ 2,148,453,122 |
| (配当等相当額) | (637,222,191) | (594,187,270) | (563,494,493) | (527,899,766) | (484,635,825) | (461,305,580) |
| (売買損益相当額) | (△ 3,333,395,031) | (△ 3,221,576,490) | (△ 3,146,279,198) | (△ 2,975,949,069) | (△ 2,735,141,640) | (△ 2,609,758,702) |
| 分配準備積立金 | — | — | — | — | 530,301 | 2,016,171 |
| 繰越損益金 | △ 1,769,360,747 | △ 1,751,176,023 | △ 1,468,062,550 | △ 1,368,818,194 | △ 1,142,001,177 | △ 987,511,287 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|-----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 28,893,184円 | 26,695,378円 | 30,768,403円 | 25,556,267円 | 27,080,621円 | 26,785,799円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 657,305,583 | 614,739,707 | 578,744,855 | 531,264,348 | 484,635,825 | 461,305,580 |
| (d) 分配準備積立金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 501,766 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 686,198,767 | 641,435,085 | 609,513,258 | 556,820,615 | 511,716,446 | 488,593,145 |
| (f) 分配金 | 48,976,576 | 47,247,815 | 46,018,765 | 28,920,849 | 26,550,320 | 25,271,394 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 637,222,191 | 594,187,270 | 563,494,493 | 527,899,766 | 485,166,126 | 463,321,751 |
| (h) 受益権総口数 | 8,162,762,681口 | 7,874,635,916口 | 7,669,794,314口 | 7,230,212,322口 | 6,637,580,233口 | 6,317,848,738口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当り分配金 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
| | | 60円 | 60円 | 60円 | 40円 | 40円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年9月7日から2026年9月7日に変更しました。

通貨セレクト・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 公社債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 | 純資産 総額 |
|------------------|-------|------------|----------|-------------------------|----------|-------------|----------------------|-----------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期騰 落率 | (参考指数) | 期騰 落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 64期末(2018年10月9日) | 3,611 | 70 | 5.0 | 17,435 | 0.2 | — | 99.1 | 245 |
| 65期末(2018年11月7日) | 3,457 | 70 | △ 2.3 | 16,655 | △ 4.5 | — | 98.6 | 247 |
| 66期末(2018年12月7日) | 3,350 | 70 | △ 1.1 | 16,296 | △ 2.2 | — | 99.1 | 275 |
| 67期末(2019年1月7日) | 3,063 | 40 | △ 7.4 | 15,304 | △ 6.1 | — | 98.5 | 255 |
| 68期末(2019年2月7日) | 3,355 | 40 | 10.8 | 16,511 | 7.9 | — | 99.2 | 267 |
| 69期末(2019年3月7日) | 3,363 | 40 | 1.4 | 16,752 | 1.5 | 0.0 | 98.8 | 269 |
| 70期末(2019年4月8日) | 3,499 | 40 | 5.2 | 17,485 | 4.4 | — | 99.0 | 274 |
| 71期末(2019年5月7日) | 3,389 | 40 | △ 2.0 | 17,725 | 1.4 | — | 98.7 | 254 |
| 72期末(2019年6月7日) | 3,062 | 40 | △ 8.5 | 17,187 | △ 3.0 | — | 95.7 | 233 |
| 73期末(2019年7月8日) | 3,262 | 40 | 7.8 | 18,075 | 5.2 | — | 98.5 | 241 |
| 74期末(2019年8月7日) | 3,017 | 40 | △ 6.3 | 17,419 | △ 3.6 | — | 98.3 | 214 |
| 75期末(2019年9月9日) | 3,087 | 40 | 3.6 | 18,005 | 3.4 | — | 99.2 | 220 |
| 76期末(2019年10月7日) | 3,036 | 40 | △ 0.4 | 17,843 | △ 0.9 | — | 98.0 | 200 |
| 77期末(2019年11月7日) | 3,316 | 40 | 10.5 | 18,597 | 4.2 | — | 98.1 | 202 |
| 78期末(2019年12月9日) | 3,309 | 40 | 1.0 | 19,015 | 2.2 | — | 98.1 | 196 |
| 79期末(2020年1月7日) | 3,339 | 40 | 2.1 | 19,622 | 3.2 | — | 98.2 | 196 |
| 80期末(2020年2月7日) | 3,345 | 40 | 1.4 | 20,223 | 3.1 | — | 98.3 | 190 |
| 81期末(2020年3月9日) | 2,671 | 40 | △ 19.0 | 17,966 | △ 11.2 | — | 98.2 | 152 |
| 82期末(2020年4月7日) | 2,101 | 40 | △ 19.8 | 16,100 | △ 10.4 | — | 98.8 | 124 |
| 83期末(2020年5月7日) | 2,160 | 40 | 4.7 | 17,217 | 6.9 | — | 98.6 | 129 |
| 84期末(2020年6月8日) | 2,523 | 40 | 18.7 | 19,306 | 12.1 | — | 97.9 | 153 |
| 85期末(2020年7月7日) | 2,411 | 30 | △ 3.3 | 19,220 | △ 0.4 | — | 99.2 | 146 |
| 86期末(2020年8月7日) | 2,342 | 30 | △ 1.6 | 20,244 | 5.3 | — | 98.3 | 139 |
| 87期末(2020年9月7日) | 2,345 | 30 | 1.4 | 20,714 | 2.3 | — | 99.5 | 140 |
| 88期末(2020年10月7日) | 2,287 | 30 | △ 1.2 | 20,315 | △ 1.9 | — | 98.0 | 136 |
| 89期末(2020年11月9日) | 2,240 | 30 | △ 0.7 | 21,213 | 4.4 | — | 98.1 | 132 |
| 90期末(2020年12月7日) | 2,461 | 30 | 11.2 | 22,359 | 5.4 | — | 98.7 | 147 |
| 91期末(2021年1月7日) | 2,518 | 30 | 3.5 | 22,655 | 1.3 | — | 98.1 | 146 |
| 92期末(2021年2月8日) | 2,610 | 30 | 4.8 | 23,494 | 3.7 | — | 99.3 | 152 |
| 93期末(2021年3月8日) | 2,603 | 30 | 0.9 | 23,222 | △ 1.2 | — | 99.8 | 149 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (米ドルベース) は、S & P 500指数 (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

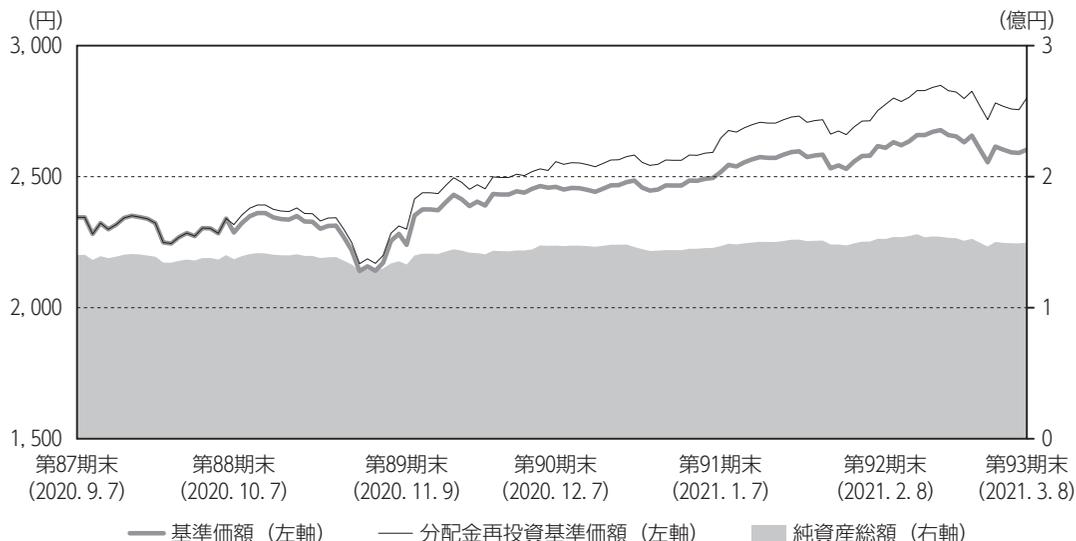
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第88期首：2,345円

第93期末：2,603円（既払分配金180円）

騰落率：19.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資したクロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）については、「クロッキーモデル」によって選定された銘柄で構築する株式ポートフォリオが上昇したことや為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）、選定通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となった一方、オプション取引戦略はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）：オージェンタム・トラストクロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 500指数 (米ドルベース) | | 公 社 債 組入比率 | 投資信託 受益証券 組入比率 |
|------|------------------|---------|------------|-------------------------|------------|---------------|----------------------|
| | | 円 | 騰 落 率 % | (参考指数) | 騰 落 率 % | | |
| 第88期 | (期首) 2020年 9月 7日 | 2,345 | — | 20,714 | — | — | 99.5 |
| | 9月末 | 2,273 | △ 3.1 | 20,161 | △ 2.7 | — | 99.4 |
| | (期末) 2020年10月 7日 | 2,317 | △ 1.2 | 20,315 | △ 1.9 | — | 98.0 |
| 第89期 | (期首) 2020年10月 7日 | 2,287 | — | 20,315 | — | — | 98.0 |
| | 10月末 | 2,158 | △ 5.6 | 20,008 | △ 1.5 | — | 98.0 |
| | (期末) 2020年11月 9日 | 2,270 | △ 0.7 | 21,213 | 4.4 | — | 98.1 |
| 第90期 | (期首) 2020年11月 9日 | 2,240 | — | 21,213 | — | — | 98.1 |
| | 11月末 | 2,444 | 9.1 | 21,992 | 3.7 | — | 99.3 |
| | (期末) 2020年12月 7日 | 2,491 | 11.2 | 22,359 | 5.4 | — | 98.7 |
| 第91期 | (期首) 2020年12月 7日 | 2,461 | — | 22,359 | — | — | 98.7 |
| | 12月末 | 2,485 | 1.0 | 22,528 | 0.8 | — | 98.9 |
| | (期末) 2021年 1月 7日 | 2,548 | 3.5 | 22,655 | 1.3 | — | 98.1 |
| 第92期 | (期首) 2021年 1月 7日 | 2,518 | — | 22,655 | — | — | 98.1 |
| | 1月末 | 2,543 | 1.0 | 22,893 | 1.0 | — | 98.3 |
| | (期末) 2021年 2月 8日 | 2,640 | 4.8 | 23,494 | 3.7 | — | 99.3 |
| 第93期 | (期首) 2021年 2月 8日 | 2,610 | — | 23,494 | — | — | 99.3 |
| | 2月末 | 2,605 | △ 0.2 | 23,146 | △ 1.5 | — | 98.7 |
| | (期末) 2021年 3月 8日 | 2,633 | 0.9 | 23,222 | △ 1.2 | — | 99.8 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.9.8～2021.3.8)

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧州において新型コロナウイルスの感染拡大が再び目立ち始め、複数の欧州主要国において行動制限措置の再施行および制限の強化が行われたことが嫌気されて、株価が下落する場面もありました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および連邦議会上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの成立が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まって株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■為替相場

選定通貨（※）は対円で上昇しました。

当作成期首から2020年10月末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念が高まったことで、選定通貨は対円でおおむね下落しました。しかしその後は、感染拡大への懸念が後退したことや、米国の追加経済対策への期待が高まったことなどから、市場のリスク選好度が強まり、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。

当作成期における選定通貨の値動きは、インド・ルピー、インドネシア・ルピア、メキシコ・ペソ、ロシア・ルーブル、トルコ・リラ、ルーマニア・レイ、中国・人民元、南アフリカ・ランドの全通貨が対円で上昇しました。

※選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

■短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。一方、米国の短期金利は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の誘導目標レンジを0.00～0.25%で据え置きました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行います。選定通貨については原則として、F T S E世界国債インデックスおよびJ P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマーGING・マーケッツ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020.9.8～2021.3.8）

■当ファンド

当ファンドは、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてクロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資しました。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定しました。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等としました。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行いました。選定通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益（利息収入）が享受できる通貨を毎月6通貨選定し、運用を行いました。また、選定通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

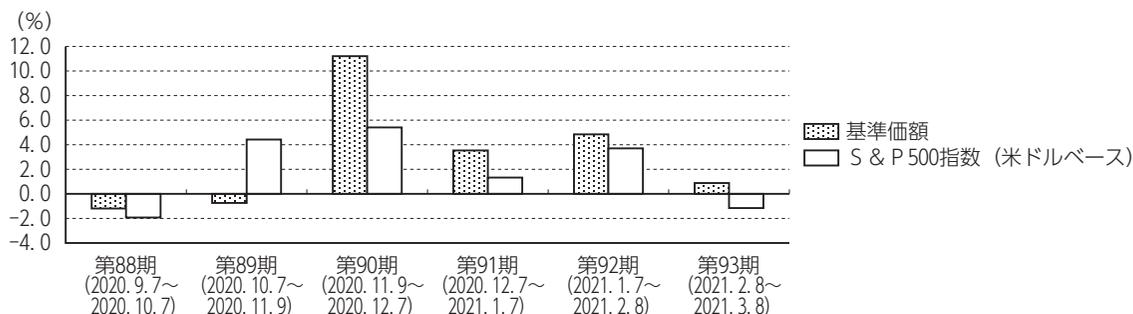
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第88期 | 第89期 | 第90期 | 第91期 | 第92期 | 第93期 |
|----------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2020年9月8日 ～2020年10月7日 | 2020年10月8日 ～2020年11月9日 | 2020年11月10日 ～2020年12月7日 | 2020年12月8日 ～2021年1月7日 | 2021年1月8日 ～2021年2月8日 | 2021年2月9日 ～2021年3月8日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 対基準価額比率 (%) | 1.29 | 1.32 | 1.20 | 1.18 | 1.14 | 1.14 |
| 当期の収益 (円) | 30 | 27 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 当期の収益以外 (円) | — | 2 | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 407 | 404 | 408 | 409 | 413 | 417 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第88期 | 第89期 | 第90期 | 第91期 | 第92期 | 第93期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 30.03円 | ✓ 27.26円 | ✓ 33.16円 | ✓ 30.81円 | ✓ 33.53円 | ✓ 34.61円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 378.56 | 378.68 | 379.87 | 379.96 | 380.38 | 380.75 |
| (d) 分配準備積立金 | 29.06 | ✓ 29.01 | 25.69 | 28.78 | 29.34 | 32.57 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 437.66 | 434.95 | 438.73 | 439.56 | 443.26 | 447.95 |
| (f) 分配金 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 | 30.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 407.66 | 404.95 | 408.73 | 409.56 | 413.26 | 417.95 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。また、クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クロッキーUSストラテジー・ファンド（通貨セレクト・クラス）

S & P 500種株価指数構成銘柄の時価総額上位半数程度の銘柄からG I C S（世界産業分類基準）の金融セクターに属する銘柄を除いた銘柄を投資対象銘柄とし、「クロッキーモデル」を用いて会計データを重点分析し、割安と判断される40銘柄を選定します。選定時における各銘柄の構成比率はおおむね均等とします。個別銘柄ごとに、当該株式を原資産とするコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。米ドル売り／選定通貨買いの為替取引を活用して、選定通貨で実質的な運用を行います。選定通貨については原則として、F T S E世界国債インデックスおよびJ P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケットズ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第88期～第93期 (2020.9.8～2021.3.8) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|----------------------------------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 16円 | 0.668% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,446円です。 |
| (投 信 会 社) | (5) | (0.218) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (11) | (0.437) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (0) | (0.013) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 0 | 0.002 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 16 | 0.670 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

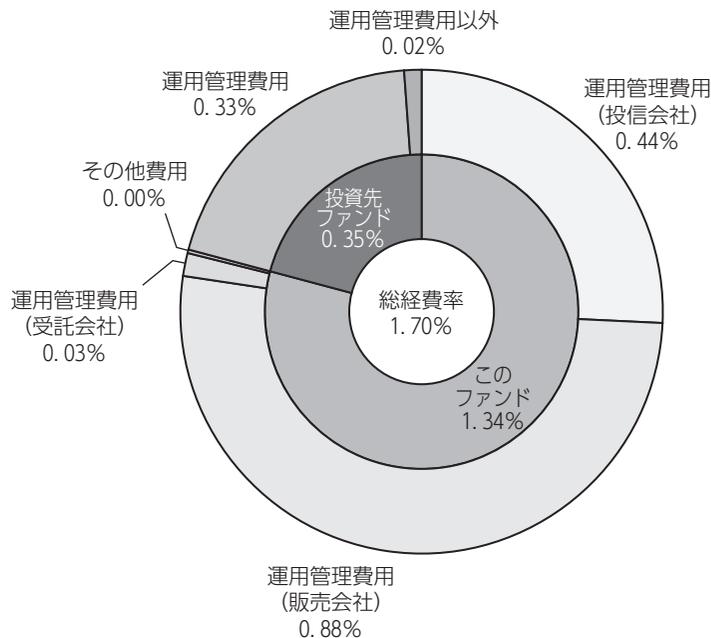
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



| | |
|----------------------|-------|
| 総経費率（①＋②＋③） | 1.70% |
| ①このファンドの費用の比率 | 1.34% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.33% |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.02% |

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 決算期 | 第 88 期 ~ 第 93 期 | | | |
|-------------|-----------------|--------|-----------|--------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 外国 (邦貨建) | 446.29009 | 11,815 | 640.06696 | 16,800 |

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年9月8日から2021年3月8日まで)

| 第 88 期 ~ | | | | 第 93 期 | | | |
|----------|-----|-----|------|--|-----------|--------|------|
| 買 付 | | | 売 付 | | | | |
| 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | □ 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千口 | 千円 | 円 | | 千口 | 千円 | 円 |
| | | | | CROCI US STRATEGY FUND CURRENCY SELECTION CLASS (ケイマン諸島) | 640.06696 | 16,800 | 26 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

| ファンド名 | 第 93 期 末 | | |
|--|-------------|---------|------|
| | □ 数 | 評価額 | 比 率 |
| | 千口 | 千円 | % |
| 外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) CROCI US STRATEGY FUND CURRENCY SELECTION CLASS | 5,275.89947 | 149,360 | 99.8 |

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 第87期末 | 第 93 期 末 | |
|-----------------|-------|----------|-------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 98 | 98 | 99 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

| 項 目 | 第 93 期 末 | |
|-----------------|----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 149,360 | 98.5 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド | 99 | 0.1 |
| コール・ローン等、その他 | 2,210 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 151,671 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月7日)、(2020年11月9日)、(2020年12月7日)、(2021年1月7日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

| 項目 | 第88期末 | 第89期末 | 第90期末 | 第91期末 | 第92期末 | 第93期末 |
|--------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| (A) 資産 | 138,881,620円 | 136,118,251円 | 149,347,851円 | 148,915,648円 | 154,383,826円 | 151,671,540円 |
| コール・ローン等 | 4,557,192 | 5,543,019 | 3,751,708 | 4,676,680 | 2,883,461 | 2,210,985 |
| 投資信託受益証券 (評価額) | 134,224,576 | 130,475,390 | 145,496,301 | 144,139,126 | 151,400,523 | 149,360,713 |
| ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額) | 99,852 | 99,842 | 99,842 | 99,842 | 99,842 | 99,842 |
| (B) 負債 | 1,950,427 | 3,132,123 | 1,962,386 | 1,932,800 | 1,940,512 | 1,964,790 |
| 未払収益分配金 | 1,796,566 | 1,780,692 | 1,796,569 | 1,751,084 | 1,752,370 | 1,725,086 |
| 未払解約金 | — | 1,183,213 | 15,518 | 10,924 | 6,046 | 76,702 |
| 未払信託報酬 | 152,939 | 166,297 | 147,487 | 166,973 | 177,209 | 157,172 |
| その他未払費用 | 922 | 1,921 | 2,812 | 3,819 | 4,887 | 5,830 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 136,931,193 | 132,986,128 | 147,385,465 | 146,982,848 | 152,443,314 | 149,706,750 |
| 元本 | 598,855,570 | 593,564,123 | 598,856,513 | 583,694,882 | 584,123,510 | 575,028,894 |
| 次期繰越損益金 | △ 461,924,377 | △ 460,577,995 | △ 451,471,048 | △ 436,712,034 | △ 431,680,196 | △ 425,322,144 |
| (D) 受益権総口数 | 598,855,570口 | 593,564,123口 | 598,856,513口 | 583,694,882口 | 584,123,510口 | 575,028,894口 |
| 1万口当り基準価額 (C / D) | 2,287円 | 2,240円 | 2,461円 | 2,518円 | 2,610円 | 2,603円 |

*第87期末における元本額は597,677,758円、当作成期間 (第88期～第93期) 中における追加設定元本額は30,358,538円、同解約元本額は53,007,402円です。

*第93期末の計算口数当りの純資産額は2,603円です。

*第93期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は425,322,144円です。

■損益の状況

第88期 自 2020年9月8日 至 2020年10月7日 第90期 自 2020年11月10日 至 2020年12月7日 第92期 自 2021年1月8日 至 2021年2月8日

第89期 自 2020年10月8日 至 2020年11月9日 第91期 自 2020年12月8日 至 2021年1月7日 第93期 自 2021年2月9日 至 2021年3月8日

| 項目 | 第88期 | 第89期 | 第90期 | 第91期 | 第92期 | 第93期 |
|------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 1,952,649円 | 1,785,530円 | 2,005,978円 | 1,858,313円 | 2,008,000円 | 2,148,594円 |
| 受取配当金 | 1,952,673 | 1,785,568 | 2,006,034 | 1,858,350 | 2,008,030 | 2,148,619 |
| 支払利息 | △ 24 | △ 38 | △ 56 | △ 37 | △ 30 | △ 25 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 3,502,435 | △ 2,572,595 | 12,899,784 | 3,389,106 | 5,249,439 | △ 640,183 |
| 売買益 | 1 | 78,448 | 13,009,813 | 3,387,661 | 5,249,236 | 70,024 |
| 売買損 | △ 3,502,436 | △ 2,651,043 | △ 110,029 | 1,445 | 203 | △ 710,207 |
| (C) 信託報酬等 | △ 153,861 | △ 167,297 | △ 148,378 | △ 167,980 | △ 178,277 | △ 158,115 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 1,703,647 | △ 954,362 | 14,757,384 | 5,079,439 | 7,079,162 | 1,350,296 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 117,781,868 | △ 119,834,823 | △ 120,930,721 | △ 104,958,840 | △ 100,835,820 | △ 93,162,972 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 340,642,296 | △ 338,008,118 | △ 343,501,142 | △ 335,081,549 | △ 336,171,168 | △ 331,784,382 |
| (配当等相当額) | (22,670,299) | (22,477,314) | (22,749,165) | (22,178,595) | (22,219,311) | (21,894,594) |
| (売買損益相当額) | (△ 363,312,595) | (△ 360,485,432) | (△ 366,250,307) | (△ 357,260,144) | (△ 358,390,479) | (△ 353,678,976) |
| (G) 合計 (D + E + F) | △ 460,127,811 | △ 458,797,303 | △ 449,674,479 | △ 434,960,950 | △ 429,927,826 | △ 423,597,058 |
| (H) 収益分配金 | △ 1,796,566 | △ 1,780,692 | △ 1,796,569 | △ 1,751,084 | △ 1,752,370 | △ 1,725,086 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | △ 461,924,377 | △ 460,577,995 | △ 451,471,048 | △ 436,712,034 | △ 431,680,196 | △ 425,322,144 |
| 追加信託差損益金 | △ 340,642,296 | △ 338,008,118 | △ 343,501,142 | △ 335,081,549 | △ 336,171,168 | △ 331,784,382 |
| (配当等相当額) | (22,670,299) | (22,477,314) | (22,749,165) | (22,178,595) | (22,219,311) | (21,894,594) |
| (売買損益相当額) | (△ 363,312,595) | (△ 360,485,432) | (△ 366,250,307) | (△ 357,260,144) | (△ 358,390,479) | (△ 353,678,976) |
| 分配準備積立金 | 1,742,890 | 1,459,634 | 1,728,214 | 1,727,765 | 1,920,557 | 2,138,771 |
| 繰越損益金 | △ 123,024,971 | △ 124,129,511 | △ 109,698,120 | △ 103,358,250 | △ 97,429,585 | △ 95,676,533 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)

■収益分配金の計算過程 (総額)

| 項 目 | 第88期 | 第89期 | 第90期 | 第91期 | 第92期 | 第93期 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 1,798,788円 | 1,618,233円 | 1,986,006円 | 1,798,831円 | 1,958,671円 | 1,990,479円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 22,670,299 | 22,477,314 | 22,749,165 | 22,178,595 | 22,219,311 | 21,894,594 |
| (d) 分配準備積立金 | 1,740,668 | 1,722,093 | 1,538,777 | 1,680,018 | 1,714,256 | 1,873,378 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 26,209,755 | 25,817,640 | 26,273,948 | 25,657,444 | 25,892,238 | 25,758,451 |
| (f) 分配金 | 1,796,566 | 1,780,692 | 1,796,569 | 1,751,084 | 1,752,370 | 1,725,086 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 24,413,189 | 24,036,948 | 24,477,379 | 23,906,360 | 24,139,868 | 24,033,365 |
| (h) 受益権総口数 | 598,855,570口 | 593,564,123口 | 598,856,513口 | 583,694,882口 | 584,123,510口 | 575,028,894口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | | | |
|---------------------|------|------|------|------|------|------|
| 1万口当り分配金 | 第88期 | 第89期 | 第90期 | 第91期 | 第92期 | 第93期 |
| | | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 |

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年9月7日から2026年9月7日に変更しました。

オージェンタム・トラスト・クロッキーUSストラテジー・ファンド
日本円・クラス／豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／
米ドル・クラス／通貨セレクト・クラス

当ファンド（ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプル・リターンズ－）はケイマン籍の外国投資信託「オージェンタム・トラスト・クロッキーUSストラテジー・ファンド 日本円・クラス／豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／米ドル・クラス／通貨セレクト・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年3月8日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（日本円建て）

貸借対照表
2020年2月29日

| | |
|------------------------------|-------------------------|
| 資産 | |
| 投資資産の評価額（簿価 ¥36,840,993,601） | ¥ 31,468,549,278 |
| 現金および現金同等物 | 82,956,087 |
| スワップ契約による評価益 | 8,662,298 |
| 資産合計 | 31,560,167,663 |
| 負債 | |
| スワップ契約による評価損 | 792,010,984 |
| 未払： | |
| 終了済みスワップ契約 | 1,239,348,763 |
| 専門家報酬 | 15,880,291 |
| 管理会社報酬 | 8,941,205 |
| 運用会社報酬 | 3,362,516 |
| 名義書換代理人報酬 | 1,947,181 |
| 登録料 | 345,692 |
| 受託会社報酬 | 89,658 |
| 為替投資アドバイザー報酬 | 72,872 |
| 負債合計 | 2,061,999,162 |
| 純資産 | ¥ 29,498,168,501 |
| 豪ドル・クラス | ¥ 1,196,764,843 |
| ブラジル・リアル・クラス | 23,322,181,528 |
| 日本円・クラス | 357,803,755 |
| 通貨セレクト・クラス | 156,330,830 |
| 米ドル・クラス | 4,465,087,545 |
| | ¥ 29,498,168,501 |

発行済み受益証券口数

| | |
|--------------|-------------|
| 豪ドル・クラス | 19,253,432 |
| ブラジル・リアル・クラス | 729,161,247 |
| 日本円・クラス | 5,072,984 |
| 通貨セレクト・クラス | 5,231,144 |
| 米ドル・クラス | 42,495,310 |

受益証券1口当り純資産額

| | | |
|--------------|---|--------|
| 豪ドル・クラス | ¥ | 62.16 |
| ブラジル・リアル・クラス | ¥ | 31.99 |
| 日本円・クラス | ¥ | 70.53 |
| 通貨セレクト・クラス | ¥ | 29.89 |
| 米ドル・クラス | ¥ | 105.07 |

損益計算書

2020年2月29日に終了した年度

投資収益

| | | |
|---------------|---|------------------|
| 受取利息 | ¥ | 2,489,664 |
| 投資収益合計 | | <u>2,489,664</u> |

費用

| | |
|--------------|-------------------|
| 運用会社報酬 | 53,427,698 |
| 管理会社報酬 | 26,565,042 |
| 専門家報酬 | 5,297,727 |
| 名義書換代理人報酬 | 4,251,975 |
| 受託会社報酬 | 1,568,248 |
| 登録料 | 355,344 |
| 為替投資アドバイザー報酬 | 330,062 |
| 費用合計 | <u>91,796,096</u> |

投資純損失

(89,306,432)

実現益 / (損) と評価益 / (損) :

実現益 / (損) の内訳:

| | |
|-------------------|------------------------|
| 証券投資 | 4,128,681,396 |
| スワップ契約 | (5,120,469,415) |
| 外国為替取引および外国為替先渡契約 | (43,764,108) |
| 純実現損失 | <u>(1,035,552,127)</u> |

評価益 / (損) の純変動の内訳:

| | |
|----------------|------------------------|
| 証券投資 | (6,030,028,355) |
| スワップ契約 | (879,647,314) |
| 外国為替換算 | 42,737,092 |
| 評価損の純変動 | <u>(6,866,938,577)</u> |

純実現損失および評価損の純変動

(7,902,490,704)

運用による純資産の純減

¥ (7,991,797,136)

(日本円建て)

投資明細表
2020年2月29日

ストラクチャード商品

| 投資資産の明細 | 受益証券数 | 純資産に 占める割合 | 評価額 |
|--|-----------|---------------|------------------|
| CROCI Buy-Write Index*- トータル・リターン・スワップ | 3,858,231 | 106.68% | ¥ 31,468,549,278 |
| ストラクチャード商品計 (簿価 ¥36,840,993,601) | | | 31,468,549,278 |
| 投資資産計 (簿価 ¥36,840,993,601) | | 106.68% | ¥ 31,468,549,278 |

*当ファンドは Deutsche Bank A.G.、ロンドン支店との間で締結したファンドの残高と同金額の元本のパフォーマンス・スワップを通して CROCI Buy-Write Index と同様のエクスポージャーを有しています。

豪ドル・クラス外国為替スワップ契約

| 買い | 取引相手 | 想定元本 | 満期日 | 売り | 想定元本 | 純評価益 (損) | 純資産に 占める割合 |
|-----|--------------------|------------|-----------|-----|--------------|----------------|---------------|
| AUD | Deutsche Bank A.G. | 17,308,888 | 2020/3/31 | USD | (11,360,989) | ¥ (13,754,351) | (0.05) % |

ブラジル・リアル・クラス外国為替スワップ契約

| 買い | 取引相手 | 想定元本 | 満期日 | 売り | 想定元本 | 純評価益 (損) | 純資産に 占める割合 |
|-----|--------------------|---------------|-----------|-----|---------------|-----------------|---------------|
| BRL | Deutsche Bank A.G. | 1,035,267,349 | 2020/3/31 | USD | (236,290,906) | ¥ (774,478,625) | (2.63) % |

日本円・クラス外国為替スワップ契約

| 買い | 取引相手 | 想定元本 | 満期日 | 売り | 想定元本 | 純評価益 (損) | 純資産に 占める割合 |
|-----|--------------------|-------------|-----------|-----|-------------|-------------|---------------|
| JPY | Deutsche Bank A.G. | 361,327,046 | 2020/3/31 | USD | (3,268,079) | ¥ 8,431,839 | 0.03% |

通貨セレクト・クラス為替スワップ契約

| 買い | 取引相手 | 想定元本 | 満期日 | 売り | 想定元本 | 純評価益 (損) | 純資産に 占める割合 |
|-----|--------------------|---------------|-----------|-----|-----------|---------------|---------------|
| IDR | Deutsche Bank A.G. | 3,400,855,917 | 2020/3/31 | USD | (242,382) | ¥ (919,955) | (0.00) % |
| INR | Deutsche Bank A.G. | 16,727,684 | 2020/3/31 | USD | (233,159) | (423,674) | (0.00) % |
| MXN | Deutsche Bank A.G. | 4,970,179 | 2020/3/31 | USD | (258,886) | (938,600) | (0.01) % |
| RON | Deutsche Bank A.G. | 951,656 | 2020/3/31 | USD | (214,917) | 230,459 | 0.00% |
| RUB | Deutsche Bank A.G. | 15,716,531 | 2020/3/31 | USD | (240,814) | (867,296) | (0.00) % |
| TRY | Deutsche Bank A.G. | 1,948,286 | 2020/3/31 | USD | (314,452) | (628,483) | (0.00) % |
| 合計 | | | | | | ¥ (3,547,549) | (0.01) % |

用語集:

| | |
|-----|------------|
| AUD | 豪ドル |
| BRL | ブラジル・リアル |
| IDR | インドネシア・ルピア |
| INR | インド・ルピー |
| JPY | 日本円 |
| MXN | メキシコ・ペソ |
| RON | ルーマニア・レウ |
| RUB | ロシア・ルーブル |
| TRY | トルコ・リラ |
| USD | 米ドル |

ダイワ・マネー・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2021年3月8日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年9月8日～2021年3月8日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2021年3月8日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（56,269,517千円）の内容です。

国内その他有価証券

| | 2021年3月8日現在 | |
|---------|-------------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| 国内短期社債等 | 999,982 | <1.7> |

（注1）< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2020年12月9日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。 |
| 主要投資対象 | 本邦通貨表示の公社債 |
| 株式組入制限 | 純資産総額の30%以下 |

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

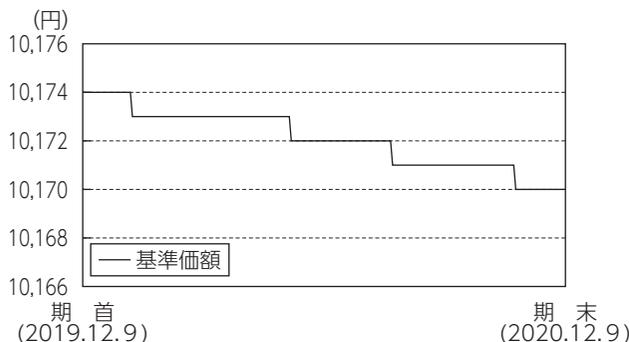
大和アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・マネー・マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 公 社 債 組 入 比 率 |
|----------------|---------|-------|---------------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | |
| | 円 | % | % |
| (期首)2019年12月9日 | 10,174 | — | — |
| 12月末 | 10,174 | 0.0 | — |
| 2020年1月1月 | 10,173 | △0.0 | — |
| 2月末 | 10,173 | △0.0 | — |
| 3月末 | 10,173 | △0.0 | — |
| 4月末 | 10,173 | △0.0 | — |
| 5月末 | 10,172 | △0.0 | — |
| 6月末 | 10,172 | △0.0 | — |
| 7月末 | 10,172 | △0.0 | — |
| 8月末 | 10,171 | △0.0 | — |
| 9月末 | 10,171 | △0.0 | — |
| 10月末 | 10,171 | △0.0 | — |
| 11月末 | 10,170 | △0.0 | — |
| (期末)2020年12月9日 | 10,170 | △0.0 | — |

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩利を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|----------|
| 売買委託手数料 | —円 |
| 有価証券取引税 | — |
| その他費用 (その他) | 0 (0) |
| 合 計 | 0 |

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

| | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|-----|---------|-------------|--------------------|
| | | 千円 | 千円 |
| 国 内 | 国内短期社債等 | 242,997,393 | 242,997,453 (—) |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

| 資産 | 当 期 末 | |
|---------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 国内短期社債等 | 999,970 | <1.5> |

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

| 項目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| コール・ローン等、その他 | 68,466,438 | 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 68,466,438 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------------|------------------------|
| (A) 資産 | 68,466,438,583円 |
| コール・ローン等 | 67,466,468,172 |
| 現先取引(その他有価証券) | 999,970,411 |
| (B) 負債 | 1,000,488,000 |
| 未払解約金 | 1,000,488,000 |
| (C) 純資産総額(A - B) | 67,465,950,583 |
| 元本 | 66,337,383,629 |
| 次期繰越損益金 | 1,128,566,954 |
| (D) 受益権総口数 | 66,337,383,629口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 10,170円 |

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225-シフト11- 2019-03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワF E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワF E グローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/ *R I C I *モティティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド - ハジメの一步- 569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型) 983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ミドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド - パラダイムシフト- 1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワF E グローバル・バリュー株ファンド (ダイワS M A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ミドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

/アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) ミドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、DCスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|------------------------|
| (A) 配当等収益 | △ 26,744,855円 |
| 受取利息 | 309,257 |
| 支払利息 | △ 27,054,112 |
| (B) その他費用 | △ 610,483 |
| (C) 当期損益金(A + B) | △ 27,355,338 |
| (D) 前期繰越損益金 | 1,431,737,066 |
| (E) 解約差損益金 | △ 2,104,683,137 |
| (F) 追加信託差損益金 | 1,828,868,363 |
| (G) 合計(C + D + E + F) | 1,128,566,954 |
| 次期繰越損益金(G) | 1,128,566,954 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。